

GOVERNOR'S

2017-18 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760・ガバナー月信

2018
January

MONTHLY LETTER

謹賀新年



CONTENTS



- 02 ガバナーメッセージ
- 03 ガバナーエレクトメッセージ
ガバナーノミニメッセージ
- 04 【連載】クラブ紹介 名古屋南ロータリークラブ
- 06 「職業奉仕月間」に寄せて
- 07 第1回職業奉仕委員長会議
- 08 【ガバナー公式訪問1】西尾・西尾 KIRARA・西尾一色
- 09 【ガバナー公式訪問2】名古屋名駅
- 10 【ガバナー公式訪問3】名古屋宮の杜
- 11 知多ロータリークラブ創立30周年
- 12 東尾張分区インターシティミーティング（I・M）
- 13 第7期「2760地区RLI会長エレクト研修」パートIII
- 14 第4回青少年交換オリエンテーション
- 15 青少年交換委員会



- 16 2017-18年度 青少年交換学生「受入」
- 17 2017-18年度 青少年交換学生「派遣生」
- 18 2017-18年度 第1回ガバナー補佐会議報告
- 19 第5回ワールド・フード・ふれ愛フェスタ協賛企業一覧
- 20 マイロータリーカード発行
- 21 ガバナーエレクト夫人を励ます会
- 22 役に立つかもしれないシリーズ8（名古屋名駅RC）
- 24 ハイライトよねやま
- 26 ロータリー平和フェロー
- 30 財団室 NEWS
- 37 風の便り
- 38 コーディネーター NEWS
- 39 文庫通信
- 40 会員数及び出席報告



ロータリー：
変化をもたらす

ガバナーメッセージ



Rotary
第2760地区



国際ロータリー第 2760 地区
2017-18 年度ガバナー
神野重行

新年あけましておめでとうございます。

昨年、2017-18年度前半は、会員皆様のご協力のおかげで、地区として大変充実した半年にすることができました。感謝申し上げますとともに、今年もあと半年、よろしく願い申し上げます。

今年の干支、戌年は昔から「戌笑う」と言われて、運氣として恵まれた年回りということですが。会員各位もその運氣を大切に、一段と充実した一年にしていただきたいと思っております。しかしながら、運氣だけを頼りにしてはいけないことは自明の理です。新しい年を迎え、この一年の計画をシッカリ立てて、その実現に向けての努力の積み重ねがあつてこそ、運氣を味方につけることができます。是非、こんな気持ちでロータリー活動にも励んでいきましょう。

さて、かねてから地区方針でお伝えし、昨年の地区大会でもお願いしましたように、今年も、新たな新事業「ロータリーファミリーとの新交流プロジェクト」を6月に開催することになりました。これは、青少年奉仕委員会と学友委員会との共同事業、いわゆるクロスプロモーションであります。地区青少年奉仕委員会を中心に、青少年の中のローターアクト・インターアクト・RYLA・青少年交換と、米山を含む学友の皆さん、更に財団の奨学基金・平和フェローシップの皆さんと私共ロータリアンとの大交流事業を企画していただいています。各クラブならびに会員各位には、大きなご支援をお願い申し上げます。このほか、これから地区内7分区で開催されますIM や、地区大会で愛知県と締結しました「防災協定」の具体的取組の始動など、今年度の後半も、昨年7月の年度当初に抱いた決意を忘れず、着実に実行していかなければなりません。そして年度の終わりには、カナダ・トロントでRI世界大会が開催され、6月24日には当地区のガバナーナイトも開かせていただきます。皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。

ところで今月1月はロータリーの根幹と言われる「職業奉仕月間」であります。昨年11月30日に開かれました「地区内クラブ職業奉仕委員長会議」でも大いに論議されましたが、このところRIの中ではこの職業奉仕について、職業倫理感をベースにした日本流の考え方-ロータリアンの奉仕活動は、自らの職業をより高潔なものとしながら奉仕活動を実践することであり、その理念で結ばれた職業人の集りがロータリーである-という考え方が弱い立場に立たされているようです。即ち、最近の世界の職業奉仕に対する捉え方は、ロータリアンが仕事として活動するものすべてが職業奉仕であつて、これは社会奉仕活動につながるという風になってきています。そしてこの流れは今後より一層強まっていくように思われます。日本人ロータリアンの多くは、この変化に違和感を覚え、この変化についていけないという声も上がっています。しかし、私は、この変化の中で、この認識、捉え方について、あくまでも自分自身がどう考え、そして、どう行動するかという軸をシッカリ持っていることが、大事なことであり、大切だと思います。

幸いロータリーには「四つのテスト」があります。この四つのテストは、奉仕に対する考え方がいかに変化しようとも普遍的にロータリー精神を繋ぎ、伝えていくべきキーワードです。

今年も皆様が「四つのテスト」に照らしながら、行動していただき、ロータリー活動に邁進していただくことをお願いして、新年の挨拶とさせていただきます。

ガバナーエレクトメッセージ



ガバナーエレクト
村井總一郎 (豊橋 RC)

会員の皆さま新年明けましておめでとうございます。

神野重行ガバナーはイアン・ライズリーRI会長の《ロータリー:変化をもたらす》というテーマのもと、RI第2760地区を卓越されたリーダーシップでまとめられ、残りの半年の期間も地区方針である『今日からのロータリーを楽しもう!』を奉仕を通じて実現するために、精力的に活動をされることと思っております。

私は本年7月のガバナー就任に向けて、昨年に引き続き、様々な研修を受け自己研鑽に励み、後半のガバナー就任後は、会員皆様と力を合わせ、より輝くロータリー活動を目指してまいり所存です。

ロータリーの戦略計画の優先項目と目標を理解し、地域社会に貢献できる活動を目指してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ガバナーノミニーマッセージ



ガバナーノミニーマ
伊藤靖祐 (江南 RC)

新年あけましておめでとうございます。

2020年の日本のロータリー100周年にむけてのカウントダウンが始まっています。日本のロータリー100周年実行委員会委員長である斎藤直美RI会長代理はビジョン委員会を設置されました。奉仕の新世紀に向け、日本らしいビジョンが策定されることと思えます。

ロータリーの5つの中核的価値の中で特に高潔性に日本人は惹かれ、民主主義の考え方と共に、自立の気風に満ちたロータリーは日本の実業界のリーダーに受け入れられてきた100年です。101年目からの新世紀の日本のロータリーの進むべき方向性は、規模と優位をプライオリティに置き、柔軟性と多様性に対応したものになるでしょう。

神野重行ガバナー、村井總一郎ガバナーエレクトの妙妙たる地区運営から学び、当地区の皆様とともに地区の持続的発展のために鋭意努力していきたいと思えます。今年が皆様にとって、充実したロータリーライフとなりますことを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。



名古屋南ロータリークラブ

1957 (S32) .4.1. 加盟認証
会長 江口博寿

名古屋南ロータリークラブは、2017年4月、創立60周年を迎え、厳かな記念式典とソプラノ歌手幸田浩子さんのアトラクションによる華やかな祝宴で、記念すべき日をクラブの歴史に刻むことが出来ました。



60周年記念関連事業として、瑞穂公園内、山ももの丘にソーラーモニュメント灯を寄贈、11月には吹上ホールにて、「忘れない 3.11…東日本大震災から学ぶ」というテーマの下、陸前高田市の戸羽市長の特別講演、蟹江篤子アナウンサーによる絵本の読み聞かせ、陸前高田市出身のメゾソプラノ歌手菅野祥子さんのミニコンサートなどもあり、最後に、当クラブ有志が舞台上がり、多数参加頂いた会場の皆さんとともに唱歌「ふるさと」を合唱し、有意義な時間を共有致しました。

また、毎年クリスマス前の土曜日には南区のだいどうクリニックにて、だいどうオーケストラクリスマスコンサートに、当クラブカラオケ同好会中心の有志が合唱で賛助出演し、観客の子どもさんへおもちゃのプレゼントをしています。



【連載】クラブ紹介（4回目）名古屋南ロータリークラブ



今年度は、名古屋市内 25RC 社会奉仕委員会支援事業として、共同で市内の児童養護施設と乳児院計 16 か所に、各所が希望する絵本書籍を寄贈、その一環として、9 月には中区にある「衆善会乳児院」にて書籍贈呈式や会員による紙芝居や本の読み聞かせを行いました。

また、地区補助金を利用して、特別養護老人ホーム「なごやかハウス滝の水」に、現在不足気味である車椅子 2 台と介護用品を寄贈し、合わせて 11 月 11 日の介護の日の「なごや介護の日フェア」（栄・もちの木ひろば）のブースにて、社会奉仕委員会の歯科医師を中心に、来場者の骨密度測定による健康度のモニタリングと口腔ケアに関する相談を実施しました。



クラブ戦略委員会については、当クラブは、1992 年発足の長期ビジョン協議会を持ち、以後 25 年間、中長期的な視点からクラブの在り方、運営、活動等について審議を重ねてきました。現在の第 8 次協議会は、前年度はクラブでの危機管理委員会の設置、今年度は社会奉仕活動の在り方について審議がなされております。

当クラブは数年前まで 120 名前後の比較的安定した会員で活動して参りましたが、ここ数年間会員数が減少し現在 109 名となっておりますが、鋭意新会員の募集活動を続けており、なかなか次の世代に繋げるのが容易でない中、最近退会された会員のご子息に入会して頂きました。会員相互の親睦には以前から定評のあるクラブとして、楽しく意義ある例会を中心に、延べ人数 200 名以上となる同好会活動も利用しつつ、喫緊の課題の会員増強を実現したいと思います。

なお、前年度の My Rotary 登録実績により、地区大会においてガバナー特別賞を、また、ロータリー財団地域セミナーにおいて、クラブカード部門で「ロータリーカード・ベストクラブ賞」を受賞しました



「職業奉仕月間」に寄せて

職業奉仕委員会 委員長
匹田雅久 (豊橋北 RC)

2016年の当地区の地区大会研修セミナーにて、群馬の本田博己パストガバナーが「RIが考える職業奉仕」を講演されました。これは今までに教えられ、勉強してきたシェルドンの経営学から来る日本の職業奉仕とは全く違うと言ってもいいと思える内容でした。

講演を聞いた直後に、委員会のメンバーと話をし「RIや本田氏の考えは一部の方の意見であり、あまり深く考えないようにしよう」という結論で過ごしてまいりました。

「職業奉仕」はロータリーの根幹か？ という表題で、2017年の1月号のロータリーの友に本田パストガバナーの投稿が大きく掲載されました。これを受けてロータリーの友の中で、職業奉仕の重鎮の方々から意見が掲載されましたが結論の出るものではありません。

当委員会は、それぞれの委員に宿題を出し職業奉仕の教本と言われるものを読んで感想を聞き取り勉強し議論をしました。私や鋤柄副委員長は職業奉仕の他地区の講演を聞きに伺ったり、勉強会に参加させて頂きました。

今、日本の職業奉仕にとって岐路に差し掛かっているかも知れません。

2017年11月30日は、地区職業奉仕委員長会議にて、「職業奉仕のとらえ方」の卓話を二人の講師の方々からお聞きして、皆さんでディスカッションをして頂きました。

その内容を各クラブに持ち帰り、1月の職業奉仕月間にテーマにして頂き議論をして頂きたいと思います。また、その報告を楽しみに待ち、纏めてみたいと思います。

第1回職業奉仕委員長会議

2017年11月30日
於：名鉄グランドホテル

11月30日神野重行ガバナーの臨席を賜り、76クラブの登録と特別卓話者2名と地区職業奉仕委員の9名で発展的な会議が行われました

会議は2部構成で第一部は特別卓話者の話、第二部は分区ごとに分かれてのグループディスカッションと報告を行いました。

第一部では「職業奉仕の捉え方」と言う

①村井ガバナーエレクトに現在のRIが考える職業奉仕について（村井氏の考え方とは違う）のお話を伺いました。

②早川研修実行委員長には従来の日本のロータリアンが考える職業奉仕を分かりやすくお話して頂きました。

第二部では分区ごとに分かれ、当委員会の委員が1名ずつその中に入り、お二人の話を聞いて、皆様の考えをディスカッションして頂きました。

その後、当委員会委員が各グループでの意見の発表を行いました。

各クラブの委員長には個人の意見を纏めて頂き、原稿の提出をお願いしました

地区職業奉仕委員会としては各クラブの委員長から寄せられた原稿を、地区HPの職業奉仕委員会のページに掲載し、今後の地区内クラブの委員会活動に役立てて頂きたいと考えます。



ガバナー公式訪問 1 西尾・西尾KIRARA・西尾一色 10/24

日時 2017年10月24日(火)
11:30～12:10 会長幹事懇談会
12:30～13:30 3RC合同例会
会場 西尾信用金庫 研修センター 1F アネックスホール
クラブ 西尾一色RC・西尾KIRARARC・西尾RC(ホストクラブ)



10/24(火)西尾信用金庫 研修センター 1F「アネックスホール」において、神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事、神保誠地区スタッフをお迎えし、西尾・西尾KIRARA・西尾一色ロータリークラブ合同ガバナー公式訪問を101名のメンバーと共に開催いたしました。

例会前に地域の名産である、三河一色うな井での昼食を兼ねながら会長幹事懇談会を行い、神野ガバナーより何でもよいので質問やご意見をして下さいとの事で、地区への素朴な質問や意見なども出て懇談会はとても和やかに進みました。また各クラブの活動に対しても、的確なアドバイスや考え方などのお話をお聞かせいただきました。

合同卓話では、RI会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」について、とてもわかりやすく説明していただきました。

将来を見据えた「戦略委員会」についても、今後具体的に指導して頂き、10月に開催されます WFF参加、My Rotaryへの登録と植樹についてのお願いをされ、最後に「来年の6月のトロントでの世界大会への沢山のメンバーの出席をもってガバナーナイトでお会いできるのを楽しみにしております。」と卓話を終わられました。

私達ロータリアンにとって地区を知る有意義なガバナー公式訪問になりました。本当にありがとうございました。

報告：西尾RC 会長 柴田高広



ガバナー公式訪問2 名古屋名駅 10/25

日時 2017年10月25日(水)
16:00～17:00 会長幹事懇談会
17:00～18:00 例会
会場 名鉄ニューグランドホテル
クラブ 名古屋名駅 RC



10月25日(水)名鉄ニューグランドホテルにおいて、神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会に先立ち行われた会長幹事懇談会では、以下のような意見交換とガバナーからのコメントをいただきました。

- ・奉仕活動の中に楽しみを見出している会員が多いため、こうしたことを周りに伝え、広げ、ロータリークラブの認知度と会員増につなげたい。
- ・5年後、10年後を見据えた戦略委員会での議論をすすめるため、会員アンケートを開始する。
- ・奉仕活動を例会とすることができるようになったので、クラブ運営の多様性とさらに大きな奉仕活動の可能性もある。
- ・今期、当クラブからは多くの会員が地区に出向し、地区活動の良さを認識したことから、地区とクラブが身近になるようにすることも重要。

続いて、例会でも大変貴重で勉強となる卓話をいただきました。

- ・イアン・ライズリー RI 会長のテーマ「ロータリー：変化をもたらす」について、わかりやすくご説明いただきました。その中で、今年1月のサンディエゴでの国際協議会での会長講演を聞き、大変革の時代におけるリーダーとしてふさわしい人物だと強く感じたとの紹介がありました。理由は、
 - ① ロータリーとして初めて地球環境問題に対して具体的な行動を提案したこと
 - ② 我々の行動によって周りをも変えていこうという考え方をはっきり打ち出したこと
 - ③ ロータリーの未来に向けての課題・問題を明確に指摘したこと
- ・ガバナー方針「今日からのロータリーを楽しもう！」について、具体の取り組みと共に、我々ロータリアンは絶えず向上意欲をもって日々研鑽に励んでおり、その集合体であるクラブもより高いロータリーブランドの追求を目指していただきたいとお言葉がありました。
- ・その他 10月14日(土)15日(日)に行われたWFFについて、テナントやイベント関係の皆さんから「この雨でも多くのお客様が来られてロータリーってすごいんですね」と言って頂いたこと。等々

神野ガバナーは、2760地区82クラブを公式訪問されての今回であり、様々なことを熱く語っていただき、名古屋名駅ロータリアンにとって素晴らしい公式訪問となりました。ありがとうございました。

報告：名古屋名駅 RC クラブ情報委員長 小野沢透



ガバナー公式訪問3 名古屋宮の杜 11/2

日時 2017年11月2日(木)
11:30～12:10 会長幹事懇談会
12:20～13:30 例会
会場 ウェスティンナゴヤキャッスル
クラブ 名古屋宮の杜 RC

11月2日(木)に神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事、清水順二地区副幹事をお迎えして、「ガバナー公式訪問」がウェスティンナゴヤキャッスルホテルにおいて開催されました。



まず例会前11時30分から会長、幹事との懇談会が行われました。最初に、当会から新設のクラブであること、例会が月2回の開催であること、会員数42名のうちロータリー経験者が4名であり、この4名(3名が70代、1名が60代)を除くと大部分の会員が40代であること等、当クラブの特徴につき説明した上で、ガバナーに、①未経験の会員に対するRCについての理解をいかに高めるか、②RC経験者と他の会員との間の年齢、経験の差からくるギャップとクラブ運営の持ち方等につき質問をしました。ガバナーからは、まず会員のRCに対する参加意識を高めるためにも、月2回の例会を補充するようIDM、趣味の会等々、出来るだけ積極的に会員交流の場を設けるよう、また例会の在り方についても、宮の杜RC独自の工夫や新しい試みを行うよう多くのご指導をいただきました。会長、幹事ともに戦略委員会を中心に名古屋宮の杜RCの3年後、5年後には、名実ともに地区の他クラブに認知されるようなクラブにするようしっかりとしたビジョンを立てて実行していく決意を新たにしました。

例会では、RI会長方針につき、大変わかりやすくご説明頂きました。また、クラブの独自性を発揮し、ロータリー活動に楽しみを見つけていることが必要であると締められ、今後の活動に貴重なご示唆を頂きました。

報告：名古屋宮の杜 RC 会長 酒井俊皓



知多ロータリークラブ創立30周年

去る10月21日（土）に名古屋市のANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋に於いて、「知多ロータリークラブ創立30周年記念式典」を開催いたしました。

宮島壽男知多市長様をはじめ、ご来賓の方々、またロータリーからは、国際ロータリー第2760地区神野重行ガバナー、地区役員の皆様方、南尾張分区の横山明巳ガバナー補佐、分区の会長・幹事の皆様方のご臨席を賜りました事を、クラブを代表致しまして心から御礼申し上げます。



昭和62年に、誕生いたしました知多ロータリークラブは、皆様に支えられ、この度、創立30周年を迎えることが出来ました。これも、歴代の会長はじめ、会員の皆様の結束と努力、ご関係の皆様からのあたたかいご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。

この30周年の節目に会長を務めさせていただくことを、大変重責に感じると共に光栄に思います。

私達は、これまで5年毎を節目ととらえ、記念例会・記念事業を続けて参りました。今回の30周年は平松典保実行委員長の推薦により、今後、知多クラブを担ってくれるであろう若手の会員2名に副委員長を任せて周年行事をすすめてまいりました。一つ一つの準備に強い思いがこめられています。

周年行事が、新たな感銘として心に残る思い出となり、今後のロータリー活動につながれば、大変うれしい限りでございます。

式典では、会長挨拶、来賓祝辞のあと、三つの30周年記念行事を発表して目録を贈呈いたしました。

- 一、米山奨学会に、金一封を寄付
- 二、ロータリー財団に、金一封を寄付
- 三、知多市に、①新舞子駅前にモニュメント看板一式を贈呈
②植樹一式を贈呈

厳粛な中にも和気藹々とした記念式典は、クラブの更なる発展を期待させる機会となりました。続いて開かれた祝宴は、アトラクションのJAZZシンガー「エレノア・シー」さんの素敵な歌声に魅了され、大いに盛り上がり、出席いただいた皆様と更に友情を深める素晴らしい時間となりました。

簡単ではありますが私共のクラブの30周年記念式典の報告をさせていただきます。

会長 山口 清文
(加盟認証1988 (S63) 年1月8日)



東尾張分区インターシティ ミーティング(I・M)

2017年11月4日
於：名鉄犬山ホテル

東尾張分区 分区幹事
中村 明(小牧 RC)



本年度インターシティミーティングは、11月4日に小牧ロータリークラブがホストで名鉄犬山ホテルにて開催いたしました。

神野重行ガバナーの要請により、近い将来クラブを支えていく新会員の皆様が少しでも早くロータリーのよさを実感していただくため、例年のプログラムには無い「新会員研修懇談会」をグループディスカッション方式で開催いたしました。

基調講演につきましては、鈴木文勝ガバナー補佐の強い要望により、小沢一彦(元RI理事、現公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事長)をお招きいたしました。



講演の最初に世界大会については2025年まで既に開催都市(2018年がトロント、そしてバンクーバー、ホノルルと続きます。)が決定しています。皆様も世界大会に是非参加していただきたい。余り知られていないことですが、日本からトロントの航空運賃と世界一周の航空運賃(世界一周のエアーチケットは3ヶ国以上で、1ヶ国に12時間以上滞在、12日以上の旅が条件です。)は、ほぼ同額だと話されました。その他、カスタロ議長や青年会議所等の貴重な話から、さらに日本の女性会員在籍率が世界で3番目に低いため、今後女性会員の比率を増加させなくてはならないこと、年会費を抑え加入勧奨しやすくして欲しいこと等、色々なお話から講演が始まりました。米山奨学生については、日本の将来の国益に必ず貢献していただける方々であり、その米山奨学会に超多額の寄付をされているロータリアンがご当地にいらっしゃる。また、ポリオ撲滅については、アフガニスタン、パキスタン等内戦地区でのワクチン投与が難しいなどの困難や危機を乗り越え、あと少しで地球上から撲滅できるところまで到達していると話され、講演を終えられました。

講演を拝聴し、このような素晴らしい団体に所属していることが、私達には大変光栄なことであり、大きな喜びであります。

これを機に私達ロータリアンは、「基本理念」に従いロータリー活動をより一層邁進していかなければならないと痛感いたしました。



第7期 「2760地区RLI会長エレクト研修」 パートⅢ

2017年11月12日(日)
於：名鉄グランドホテル

地区研修実行委員会 委員長
早川和男(名古屋東山 RC)



第7期2760地区RLI会長エレクト研修パートⅢが、11月12日(日)午前9時30分より、クラブ会長エレクトを対象として、名鉄グランドホテルに於いて実施された。いよいよ最終パートとなりパートⅠの時には緊張をしていた受講者の方々も慣れて、緊張の上にもリラックスしている様子が窺えました。まず、神野重行ガバナー、近藤雄亮研修リーダー、村井總一郎ガバナーエレクト(ファシリテーター)からご挨拶をいただき、その後、基礎知識講座を池森由幸地区公共イメージ向上委員長、研修実行委員会の高畑皓一委員にそれぞれ「公共イメージについて」、「親睦と奉仕」についての話をしていただいた。特に、池森委員長の講座はスライドを使用していただき、分かり易かったとの評判でした。

その後、40分6セッションの研修に入った。

パートⅢのセッションⅡでは「ここが聞きたい他クラブに」と題して、研修前に会長エレクトの方々に「他クラブに聞きたいこと」のアンケートを取らせていただき、それに基づきセッションを進行させました。「会員増強についてのヒントが得られた」などと好評をいただきました。また、セッションⅤでは、実際に何人かの会長エレクトの方々にクラブ会員の研修に何らかの形で生かしていただくという目的で、ディスカッションリーダー体験をしていただきました。また、セッションⅣではご本人の承諾の下、9月9日に行われた指導者育成セミナーでお話をいただきました渡辺治夫第2ゾーン公共イメージコーディネーターのスライドを基にしてセッションを行いました。研修始まって以来、初めてのスライドを使用してのセッションでしたが多くの方々からご好評をいただきました。クラブの研修について、公共イメージについて、クラブの親睦と奉仕についても各セッションでディスカッションを行いました。何よりも当日のアンケートによりディスカッションリーダーについて良い評判を頂いたのを嬉しく思っております。そしてセッション終了後神野ガバナーより修了証を村井ガバナーエレクトよりバッジを各受講者に授与していただき、午後5時に閉会しました。

その後の懇親会でも着席方式で行い、各会長エレクトの方々が研修についての話に花を咲かせ、また情報交換もされているのを見て有意義な研修をさせていただいたように思いました。

神野ガバナー、近藤リーダー、村井ガバナーエレクトの多大なるお力添えに、またご出席いただいた会長エレクトの方々のご協力に大変感謝いたします。



第4回青少年交換オリエンテーション

地区青少年交換委員会 委員長
高木政義 (名古屋大須 RC)



地区青少年交換委員会では派遣候補生、受入学生（INBOUND）のためのオリエンテーションをほぼ1年を通じて実施しています。オリエンテーション開催の目的の一つに情報交換があります。帰国生、学友も毎回参加します。派遣候補生は受入学生から海外事情を、帰国生からは派遣先での生活（高校への通学、授業内容、ホストファミリー関係）状況を具体的に聞くことができます。それらは派遣希望国選別の判断材料となり、出国までにどんな準備が必要かを知ることができます。2017年8月の大府「あいち健康の森」で第1回が開催されました。



2017年8月の大府「あいち健康の森」で第1回が開催されました。／／派遣候補生 ガバナー事務所会議室／／第3回のオリエンテーションより学生のみでなくその父兄も原則出席義務者となっています。父兄がロータリーの青少年交換事業を理解していることは円滑な事業運営に必須とみられているからです。研修には「派遣学生のための交換の手引き」をテキストの一つとして使用しています。第3回ではロータリークラブの基本的なこと（目的、歴史、仕組）を、今回は青少年交換プログラム概要と事前に準備すべき事などを学習しました。心構えでは、学生の親離れ、親の子離れが話題の一つです。来年夏の出国まで準備すべきことは多く12月の第5回オリエンテーション以後も派遣候補生の努力が望まれます。／／受入学生／／11月で来日3ヶ月になります。日本での体験をより豊かにするために多くの課題があります。やはり日本語の習得が一番の課題です。来日時点で学生の日本語レベルに相当の差があります。簡易なテストで状況チェックをしています。今回は社会見学の一環でROTEX引率により「ノリタケの森」を見学しました。クラフトセンターでのボンチャイナ製造工程、ノリタケミュージアムでのさまざまな展示品などに興味いっぱいでした。窯壁、ビオトープなどのある庭の散策も楽しみました。今後も日本、愛知を知るための来日学生が興奮するような見学プランを検討していきます。



青少年交換委員会

青少年交換委員会 副委員長
吉岡秀記 (刈谷 RC)



当地区に本年度はアメリカから4名、フランスから2名、カナダ、スイス、フィンランド、ブラジルから各1名ずつ計10名の高校生が交換学生として来日してはや4ヶ月。

世界のロータリー交換プログラムでは、インバウンドの学生向けに各地区においてそれぞれ研修旅行を企画することになっている。当地区の青少年交換委員会は、8月の来日以降だいたい日本で生活に慣れてきたインバウンドたちにディープなJAPANを体感させるべく“おおさか”に12月3日から2泊3日で引率した。



まずは“ミナミ”。心齋橋で人の波に洗われ、道頓堀のグリコサインに大歓声をあげ、本場たこ焼きに舌鼓を打ち、アニメで有名な鶴橋のサブカルチャーにテンション最高潮。通天閣でコテコテの大阪あきんど魂に仰天し、立ち食いそば屋や人で溢れている小さな飲食店が裏路地にひしめく下町新世界を散策。二度づけ禁止発祥の地でたらふく串揚げを楽しんだ。近代都市大阪の表からは分からない下町の庶民的な側面をたっぷり堪能した。翌日は一転、クリスマス色にきらめくUSJ。皆大はしゃぎだったが特にユニバーサルスタジオに行った事が無いヨーロッパからのインバウンドには大好評。最終日はディズニーアート展開催中の大阪市立美術館と四天王寺参拝。日本の歴史文化とアートを丁寧に学んだ一日となった。

インバウンドたちの日本語力は高まってきており、我々委員とのほとんどの会話が日本語で出来るようになって来た。出身国が異なる学生同士の会話が英語ではなく、日本語で行っている事さえある程。ロータリアンの皆さん、彼らを見かけた時には是非日本語で声を掛けてあげてください。また、彼らの出身地区と当地区が交換しアウトバウンド留学生として送り出している高校生からはレポートが毎月届く。ほとんどのアウトバウンドが現地語習得に日々努力しており苦戦中の子もいるが、スポーツなどを通して友情を深めているとの事。折り紙や料理などを披露する事で、現地のロータリアンとの交流も楽しんでいる様子。

インバウンド、アウトバウンドの学生たちがホストファミリー、学校、ホストクラブの皆様方のご支援に支えられて2760地区での充実した生活を送ることが出来ていることに、心から感謝致します。



2017-18年度 青少年交換学生「受入」



Isabella
Harumi
NaKata
ブラジル
第4310地区
SaltoRC
[名古屋名東]



Allyson Paige
Jones
アメリカ
第5710地区
Overland parkRC
[名古屋大須]



Rowan James McColl
Stephenson
カナダ
第5550地区
Saskatoon MeewasinRC
[刈谷]



SCHALLER Marie
スイス
第1990地区
Fribourg-SarineRC
[新城]



Huhtala lida
Natalia Rebekka
フィンランド
第1400地区
HaapajärviRC
[名古屋東]



Samuel Garrett
TAVERNER
アメリカ
第6110地区
TulsaRC
[高浜]



Zoe August
Cloutier
BLAZZARD
アメリカ
第7930地区
RockportRC
[豊橋ゴールデン]



Elizabeth SOLIS
アメリカ
第6540地区
IOGANSPOTRC
[名古屋千種]



PUECH Nina
Emma Amélia
フランス
第1690地区
Club Rotary Hossegor
& Côte Sud des LandesRC
[稲沢]



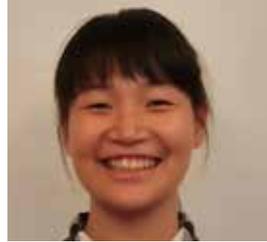
JULLEMIER Rêhane,
Françoise, Eliane
フランス
第1690地区
Rotary Bordeaux
EstRC
[一宮中央]

氏名
出身国
出身地区
スポンサークラブ
[ホストクラブ]

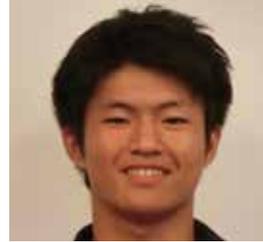
2017-18年度 青少年交換学生「派遣生」



嶋谷 航太
フィンランド
第1430地区
Kouvola-
SarkolaRC
[名古屋東]



山口 柚美
カナダ
第5550地区
Flin Flon RC
[刈谷]



市川 慎太郎
アメリカ
第7360地区
MifflintownRC
[豊橋ゴールデン]



河合 里咲
アメリカ
第6290地区
Montague-
whitehallRC
[名古屋千種]



松岡 晃子
フランス
第1690地区
BORDEAUX
ESTRC
[一宮中央]



原 亜維
フランス
第1690地区
Miramont-de-
GuyenneRC
[稲沢]



伊藤 佑月
ブラジル
第4310地区
SALTORC
[名古屋名東]



山崎ランサム窓香
スイス
第1980地区
WettingenRC
[新城]



稲垣 武留
アメリカ
第5710地区
OlatheRC
[高浜]

氏名
派遣国
派遣地区
ホストクラブ
[スポンサークラブ]

2017-18年度 第1回ガバナー補佐会議報告

2017年12月2日16時～
於：名鉄ニューグランドホテル

地区スタッフ
加藤祐一（名古屋名駅RC）



第1回ガバナー補佐会議が開催されましたので報告します。

神野ガバナーからガバナー補佐、地区副幹事等対し、11月2日で「ガバナー公式訪問」が終了したこと、「第5回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」(WFF)及び「地区大会」に多くの方に参加していただき成功したこと、これらは各ガバナー補佐等の多大なる尽力があったからと御礼と感謝を述べられました。

続いて、ガバナー補佐8名からは、ガバナーが示した「行動指針、目標に対する各クラブの状況」、4回の訪問をどの様なスタンスで臨むか、など報告がありました。

これらも踏まえ、神野ガバナーからは、下期の取り組みとして、

- ①各クラブでは戦略委員会を作ったがどのように進めるか模索しているところも多いので補佐訪問の際にサポートすること、
- ②クラブの活性化と交流を広げるため、トロント大会への参加を増やすこと、及び一人一本の植樹を進めること、
- ③活動強化と未来のため、ロータリーファミリーとの連携強化を進めているが、その一つとしてローターアクターが約120名と少数であり増強に尽力しないとならないこと、
- ④会員増強は目標に近づいているが、女性があまり増えていない。女性会員が入会しやすい環境整備と女性会員による勧誘強化に取り組むこと、
- ⑤マイロータリーカードを登録された全員に配布します。(P20)
マイロータリーに登録(目標50%)して楽しんでもらうこと、

などが示されました。

加藤地区幹事からは、WFF及び地区大会の結果報告、下期の地区行事予定等が報告され会議終了となりました。

WFFの報告の中から「広告協賛企業一覧(P19)」を次に掲載します。神野ガバナーから協賛いただきました皆様に御礼が述べられました。



第5回ワールド・フード・ふれ愛フェスタ 協賛企業一覧(163企業)

	協賛企業	関連クラブ
1	愛知製鋼(株)	
2	種田シート工業(株)	東海
3	(有)ボボス	
4	戸田測量設計(株)	東知多
5	松林工業(株)	
6	(株)キョクヨウ	半田南
7	(株)大精工務店	
8	横山社会保険企業診断総合事務所	
9	(有)矢田化学工業	大府
10	(有)山本板金	
11	(株)森 熊	尾西
12	(有)角田ナーゼリー	一宮北
13	(有)愛年屋	稲沢
14	立松建設(株)	
15	中部高熱工業(株)	
16	中部相互警備保障(株)	
17	(有)名豊	あま
18	(株)クリエーションホームズ	
19	(株)日建コンサルテイング	
20	(宗)日蓮宗 長栄寺	
21	CBC自動車学校	尾張中央
22	(株)いもりハウジング	
23	梶野輝雄税理事務所	
24	瀬戸信用金庫	
25	ヤマキ電器(株)	瀬戸
26	(株)シー・エフ・ジー	
27	(株)ゾドリームエアラインズ	
28	ミズホエレス(株)	
29	(株)カトージ	犬山
30	(株)扶桑石油	
31	(株)美鈴工業	小牧
32	喜楽梅むら	瀬戸北
33	(株)ふじや本店	愛知E
34	サッポロビール(株)	
35	豊田合成(株)	名古屋
36	明治安田生命	名古屋他2クラブ
37	大成(株)	
38	東海東京証券(株)	名古屋西
39	中日本興業(株)	
40	NOK(株)	
41	東洋燃料(株)	名古屋南
42	フジバングループ本社(株)	
43	ブルデンシャル生命保険(株)	
44	有松絞り・橋爪(合)	
45	五葉ホールディングス	
46	佐久間特殊鋼(株)	
47	しもざとクリニック	
48	シロキコーポレーション(株)	
49	津島自動車学校	名古屋東南
50	中島紙工(株)	
51	名古屋ダイハツ(株)	
52	名古屋ポデー(株)	
53	フルハシE P O(株)	
54	名鉄観光サービス(株)	
55	(株)ZIP-FM	

	協賛企業	関連クラブ
56	(株)三交クリエイティブ・ライブ	
57	(株)伸栄商会	名古屋東南
58	(株)水野工務店	
59	(医)康誠会	
60	アスカ(株)	
61	太田・渡辺法律事務所	
62	サントリー酒類(株)	
63	東菱電子(株)	
64	トーカイトック(株)	
65	豊丸産業(株)	名古屋中
66	二村産業(株)	
67	丸菱工業(株)	
68	山田順公認会計士事務所	
69	(株)一柳葬具総本店	
70	(株)すげひろや	
71	(株)坪井利三郎商店	
72	(株)名古屋観光ホテル	
73	(株)マルト水谷	
74	宮崎精鋼(株)	名古屋瑞穂
75	公認会計士高木正義事務所	名古屋大須
76	アートプラン(株)	
77	(株)アドヴィックス	
78	(株)泉不動産	
79	加藤司法書士事務所	
80	(株)KKI	
81	(株)京屋伊助商店	
82	柴山コンサルタント(株)	
83	豊田通商(株)	
84	名古屋製綱(株)	
85	名古屋鉄道(株)	名古屋名駅
86	西川耳鼻咽喉科医院	
87	(株)光遊社	
88	(株)夕キモ本店	
89	(医)寺島整形外科	
90	三重産業(株)	
91	(株)名神製作所	
92	(株)名鉄グランドホテル	
93	(株)山田商会	
94	米坂エステティックグループ	
95	アサヒビール(株)	
96	キリンビール(株)	
97	中部土木(株)	名古屋北
98	名古屋トヨペット(株)	
99	パナソニック(株)	
100	(株)I E C	
101	(株)浦野設計	
102	(医)俊明会 サトウ歯科医院	
103	(学)名古屋旭学園	
104	市野学園名古屋経済大学	
105	ウエスティンナゴヤキャスル	
106	星が丘テラス	名古屋東
107	ホンダロジコム(株)	
108	安井病院	
109	(株)ニイミ	
110	(株)八幡ねじ	

(分区クラブ順・順不同)

	協賛企業	関連クラブ
111	城山八幡宮	名古屋千種
112	加藤商事(株)	
113	サーマエンジニアリング(株)	
114	つばめ自動車(株)	
115	名古屋東急ホテル	名古屋和合
116	(株)ウェルカムバスケット	
117	(株)新東通信	
118	(株)ニッショー	
119	(株)ネスター	名古屋名東
120	公認会計士小野田誓事務所	
121	しのぶやシャツ	名古屋錦
122	東海岩手県人会	
123	(株)スターロードシステム	
124	サンコーリサイクル(株)	
125	サンコーリサイクル(株)	名古屋東山
126	(株)油惣早川商店	
127	(有)錦成	
128	(株)菟屋三左衛門	
129	佐々木繊維	豊橋
130	(株)ビオック	
131	日新化成(株)	
132	和田建材(株)	
133	(株)晃伸電機工業	蒲郡
134	(株)鈴木新聞舗	
135	(株)堀井商店	
136	大須質法務合同事務所	
137	(有)杉浦薬局	豊橋ゴールデン
138	(有)ハルナ美容室	
139	(株)太陽社	岡崎
140	(株)ナンブ	
141	奥田工業(株)	
142	斉藤病院	
143	セイユーコンサルタント(株)	
144	大東工業(株)	豊田
145	豊田化学工業(株)	
146	トヨタ自動車(株)	
147	三井屋工業(株)	
148	(株)西山不動産	豊田西
149	デコジャパン(株)	岡崎東
150	(株)アイチテクノ	名古屋宮の杜
151	アイシン精機(株)	
152	トヨタ車体(株)	
153	トヨタ紡織(株)	
154	(株)ジェイテクト	刈谷
155	(株)スポーツマネージメント	
156	(株)デンソー	
157	(株)豊田自動織機	
158	碧海信用金庫	安城・三河安城・知立
159	山旺建設	西尾
160	オフィスファースト	西尾一色
161	広中電機(株)	西尾KIRARA
162	三浦電気	
163	(株)博文堂事務機店	三河安城

協賛ありがとうございました

マイロータリーカードの発行

マイロータリーの登録とご利用をいただきありがとうございます。

地区公共イメージ向上委員会では、マイロータリーにご登録いただきましたロータリアンの皆様に、その証として、カードを発行します。

今回は、概ね2017年12月末までに登録いただいた方を対象として、1月末までに所属クラブに送付します。今後、一定期間ごとに締切、同様に発行していきます。以前、ロータリー会員証として紙で作られたカードが年度ごとにお手元に送られてきていたかと思えます。このカードは、それに類したマイロータリーにご登録くださった方の会員証としてお使いいただけます。クレジットカード機能がつかっていませんが、会員情報がQRコードで記載されています。マイロータリー登録済みであることの証ですので、メンバーシップ時等機会あることにお示しください。

より一層のマイロータリー登録推進にご協力下されれば幸いです。今後、マイロータリーの活用シーンはますます増えていきます。活用してロータリー活動を楽しんでください。

My Rotary
登録率目標50%達成に向け
ご協力をお願いします。



クラブ名 : XXXXXXXXXXXXXXXXX
お名前 : YYYYYYYYYYYYYYYYYY
Rotary Club ID : ZZZZZZZZZZZZ

国際ロータリー第2760地区の会員として、My Rotary登録済みであることを証明します。今後、クラブメンバーのIT化推進にご尽力下さることを期待いたします。

有効期間：2018年6月30日迄
2017-18年度 国際ロータリー第2760地区
ガバナー 神野重行

国際ロータリー第2760地区ガバナー事務所
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-15-15 3F 電話：052-211-2760

ガバナーエレクト村井總一郎ご夫人
康子様を励ます会
2017年12月11日（月）於：名鉄グランドホテル

昨年12月11日（月）名鉄グランドホテル「桂の間」に於きまして
神野重行ガバナー夫人啓子様主催による「村井總一郎ガバナーエレクト夫人康子様を励ます会」
が開催されました。本地区歴代ガバナーをそれぞれ陰で支えられたご夫人8名の皆様とともに、和や
かな雰囲気の中、お話も尽きずとても有意義で楽しい会となりました。

この会は毎年慣例となっており、ご夫人の皆様はガバナーのあらゆる面を陰で支えて、本地区の
ロータリー活動の見えないところのサポートをして頂いております。

村井總一郎GEご夫妻は、2018年1月14日から最終のガバナーエレクト研修セミナーとなる
2018年国際協議会（サンディエゴ）にて1週間のご夫妻それぞれのプログラム研修を受けられ、帰
国後、いよいよ次年度への準備が本格的にスタートします。



（前列左から）

豊島徳三PG夫人 喜世子様 江崎柳節PG夫人 多喜子様 村井總一郎GE夫人 康子様
神野重行G夫人 啓子様 石川和昌PG夫人 千恵子様 斎藤直美PG夫人 雅子様

（後列左から）

近藤雄亮PG夫人 陽子様 千田毅PG夫人 弘子様 片山主水PG夫人 か乃恵様
加藤陽一PG夫人 三和子様

役に立つかもしれないシリーズ 8 「海外旅行編」

種瀬徹也（名古屋名駅RC）

今回は、「海外旅行添乗業務における体験エピソード」をご紹介します。

<エピソード1>中国あるある

- ①中国籍の航空機を優先する為、外国籍の航空機の離陸許可を出さず出発時間を平気で遅らせます。
（中国の管制塔は未だ不透明です。）
- ②予約をしたレストランに行くとも何も準備されていない。
（ガイドは怒っていました。お客様は笑っていました。）
- ③四川料理が辛いを乗り越えて痛くて食べられない。
（夜食にカップラーメンを皆様に配りました。）
- ④アジア名物 1,000 円族出現（プロのスリ集団がお客様の財布を狙います。）
（1,000 円相当のコピー商品を売ると見せかけてお客様の財布を狙っています。実際にお客様が財布を取られてしまい追いかけて捕まえましたが、既に財布は仲間に渡っていました。）
- ⑤お客様が猫目石を購入しましたが、帰国して開けてみるとただのガラス玉が入っていました。
※猫目石は宝石の一種です。
（旅行会社推奨のお店で購入した為、帰国後返金していただきました。）
- ⑥ホテルでタクシーを並んで待っていても乗れない。
（中国人は並ぶという習慣がなく横入りは当たり前です。強引に乗りましょう。）
- ⑦1 週間腹痛に悩まされる。
（お皿に付いた水滴にやられました。海外の生水には気をつけましょう。氷も危険です。）

と記憶に残る出来事が起こりうるのが中国です。

中国は見た目にもこだわります。上海のリニアモーターカー・ディズニーランド・豪華ホテルは一見日本より発展している様に見えますが、リニアは上海空港から上海市内の途中までしか繋がっておらず見栄だけ、ディズニーランドからは山が見えたりニセモノのキャラクターも登場、ホテルの蛇口からは茶色の水が出たり取っ手が取れてしまう事もあります。

中国へのご旅行の際は、余裕をもったスケジュールで、スリに気を付けながら、広い気持ちで旅行に行かれる事をおすすめいたします。（時には強引に）

<エピソード2>パスポート紛失事件

グアムの添乗での出来事です。深夜便で入国してホテルにチェックイン。さて寝ようと思すとお客様から1本の電話が。（深夜2時）「添乗員さんパスポートがありません。」と・・・。

翌日、パスポートを無くされたお客様と写真屋で証明写真を撮り、日本大使館へ臨時パスポートの申請へ。その翌日大使館で臨時パスポートを受け取りグアムの3日間が終わりました。パスポート無くされたお客様はグアムに来てグアム空港の見学と証明写真撮影体験・日本大使館の見学をされ旅は終了となりました。最後に、楽しみが落胆に変わらないためにも「パスポートは命の次の大事です。肌身離さずお持ちください。」

マメ知識：パスポート紛失した場合の手順

紛失⇒証明写真購入⇒日本大使館へ連絡・申請⇒翌日もしくは翌々日臨時パスポート交付の手順です。

<エピソード3>国が変わったルール

旅行前に滞在先の文化やルールを知っておくことはとても大切です。

その典型的な例として、最近旅行先として人気が出てきたブルネイという国を少しご紹介します。石油や天然ガスなど多くの資源で潤う黄金の国「ブルネイ王国」は、世界的にリッチなアジアの小国として知られ、国民の生活レベルも高い国。7つ星ホテルがあるのもビックリ！国王が所有している超豪華なもので一生に一度は泊まってみたいホテルです。とても魅力的な国ですが、お酒・タバコ好きの方には不向きな国です。お酒は禁止、タバコの税金もかなり高額。7つ星のホテルにも素敵なプールバーがありますが、すべてのドリンクメニューはソフトドリンクでした。お酒・タバコに興味のない方は一度7つ星ホテル「ザ・エンパイヤホテル」のあるブルネイへの旅はいかがでしょう。愛煙家の方は滞在中にタバコを止める事ができそうです。

マメ知識：

アルコールの持込みは1リットルの酒類2本までと350mlのビール12缶まで

たばこの持込みは20本5ブルネイドル（1本につき0.25ブルネイドル）のたばこ税が課税されます。（1ブルネイドルは約65円）

お酒の国内販売が一切禁止されております。添乗員が事前に案内。

<まとめ>

海外添乗をすると様々な予期せぬ事が起こります。しかし添乗員がそこでどう対応するかが腕の見せ所でもあります。

これだけ聞くと海外旅行は怖いイメージを持たれるかもしれませんが、それぞれの国のガイドブックを読んだり、大使館に電話して事前に情報を得る事でほとんどのトラブルを未然に防ぐ事ができます。パスポートと常備薬そしてカップ麺を1つスーツケースに忍ばせて、素敵な海外旅行をお楽しみ下さい。



R I 会長と米山学友らが懇談 — ロータリー研究会 —

東京・台場で11月20～23日、第46回ロータリー研究会が開催され、その最終日の午後、イアン H.S. ライズリー国際ロータリー (R I) 会長夫妻と米山学友・平和フェローとの懇談会が開かれました。米山学友からは、アメリカ出身のコリーン・シュムコーさん (2014-16/東京葛飾 R C)、中国出身の于咏さん (2005-07/名古屋中 R C) と包翠芳さん (2015-17/山形南 R C)、ネパール出身のバタライ・ビノドさん (2014-16/東京世田谷南 R C) の4人が参加。それぞれ自己紹介の中で、米山奨学金が学業達成の大きな支えとなり、ロータリーとの出会いが現在の活動や目標につながっていることを、感謝の言葉と共に R I 会長夫妻に伝えました。

また、よねやま親善大使を務める于咏さんが



米山記念奨学事業についてプレゼンテーションしたほか、他の学友も積極的に質問。会長夫妻はそれらの質問にこやかに答えて、自身の考えや関連するロータリーの活動を紹介するなど、参加者全員にとって、身近に R I 会長の意見に触れる貴重な機会となりました。

寄付金速報 — 今年もあと半月、ご送金はお早目に —

1月までの寄付金は前年同期と比べて3.6%増 (普通寄付金: 0.4%増、特別寄付金: 5.2%増)、約2,500万円の増加となりました。11月単月の寄付実績としては、前年度に及ばなかったものの、約7億1,600万円の寄付累計額は直

近16年の中で最高額となりました。皆様からのご支援に厚く御礼申し上げます。12月29日 (金) までに着金した特別寄付金について翌年1月末までに確定申告用領収証を発行いたします。ご確認よろしくお願ひします。

全国学友会会長セミナー開催

国内の米山学友会会長を対象としたセミナーが11月18日、都内で開催され、全国33の学友会の代表者32人が参加しました。選考・学務委員会担当理事である水野 功常務理事からご挨拶をいただいた後、事務局から補助費や報告義務などの実務説明を行いました。その後は4グループに分かれ、魅力ある学友会の運営について活発な議論が交わされました。各グループの発表や質疑応答、岩邊俊久事務局長からの講評後、懇親会では参加者同士のLINEグループを作るなど、打ち解けた雰囲気の中で親睦を深めてい

ただきました。今回のセミナーを通じて、地区を越えた学友の輪が広がり、今後の情報共有・連携が進むことが期待されます。



ミャンマー米山学友会による「田中作次奨学金」

ミャンマー米山学友会が設立した「田中作次奨学金」の第1回贈呈式が11月19日、ヤンゴン市内の日本語学校で開催されました。

この奨学金は、元R I会長の田中作次氏から同学友会へ贈られた支援金を基金とし、日本語を学ぶ優秀な学生10人に対して、それぞれ約2万円を奨学支援するというもの。奨学生に選ばれた学生たちは、「看護師を目指したい」「日本語の先生になりたい」など、家族らが見守る中、将来の夢を日本語で発表しました。

当日は日本から東京東江戸川RCの会員2人が授与式に立ち会いました。クラブ国際奉仕事業のためミャンマー訪問中だった幹事の嶋村文

男氏は、「若者の夢にこちらも胸が熱くなった。日本へ留学する夢を叶えて、この中から米山奨学生が誕生してくれたら。今後も感謝の気持ちを忘れず、ミャンマーの国づくりを担って欲しい」と、語っていただきました。



韓国米山学友会が総会を開催 — 家族・知人と輪広げて —

11月18日、ソウル市内で韓国米山学友会の定期総会が開催され、学友約55人のほか、韓国と日本のロータリー関係者、台湾米山学友会・関西米山学友会の役員、さらに今回は学友の家族や知人も多数参加して、総勢約80人の盛会となりました。総会の第1部では、韓国から20人以上が参加した「感謝 in 熊本」を含む1年間の活動報告や、次期役員^{ジョンピョンデ}の選出が行われ、次期会長には全炳台^{ジョンピョンデ}現会長の連任が決定しました。第2部では、韓国米山学友会が支援する日本人

留学生3人への奨学金授与式をはじめ、景品抽選で盛り上がり、全員で交流を深めました。

参加した学友からは「忘れていた米山奨学生としての感謝の心を思い出した」「家族や知人にも誇れる学友会だ」などの声が聞かれ、日本から出席した第2610地区米山記念奨学副委員長の村中高次郎氏は「初参加だが、まるで所属クラブの例会のような安心感で、初対面の学友とも会話がはずみました。日本人留学生に学友会から奨学金が手渡されたときには、思わず感動を覚えました。韓国学友会は少しずつ、でも確実に前進していると感じた総会でした」と、感想を寄せてくれました。今後も同学友会では家族的な雰囲気を大切に、さまざまな分野で活躍するメンバーが互いに助け合える環境を作り、学友同士の連携・連帯を強めていく方針です。（取材協力：韓国米山学友会広報委員会）



申告用領収書は来年1月にお送りします

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は税制優遇を受けることができ、「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択できます。今年1～12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月29日（金）当会着金分までが対象です。**



米山記念奨学会事務局は、
12月28日(木)～1月8日(月)の間
休業させていただきます。
来年は1月9日(火)より通常業務
となります。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)



第16期平和フェローオリエンテーション 2017年9月2日開催

ロータリー平和 フェロシップ

ニュースレター第2号
2017年12月13日

ホストエリア連絡協議会

ロータリー平和フェローニュースレター 第2号発刊に際して

ロータリー平和センター ホストエリアコーディネーター
補佐 (ニュースレター編集委員長) 宮崎陽市郎

ニュースレター第2号送付とともに、「ロータリー平和センター」リーフレットのPDFを添付いたします。山崎アドバイザーがQ&A形式で作成したものです。どうか各地区でロータリー平和センタープログラムの啓蒙のために有効利用していただければ幸いです。

ICUで学ぶ平和フェローの現況

現在第15期平和フェロー9人、第16期平和フェロー9人が国際基督教大学にて平和研究に励んでおります。

15期平和フェローは、それぞれインターンシップ(実地研修)にて実践的なスキルを身につけ、再び日本に戻ってまいりました。

第16期生は9月よりそれぞれの研究テーマに沿って、毎日多くの課題をこなしながら忙しい日々を送っております。

選考会報告

本年も第17期平和フェローの選考会が行われました。近年本部での平和フェロシッププログラムのマーケティング及びプロモーションに力を入れており、その結果全体の応募者の数が着実に増えているということです。そのため今回より選考方法が大幅に変更となりました。各応募者の書類は、まずロータリアン側で第一希望者を対象に上位40名を選出し、その後40名を大学側で審査するフローに変更されました。

ICUロータリー平和センター第17期生最終候補者は、男性4名、女性6名。20歳から59歳、平均年齢は36.1歳。国籍は、オーストラリア(2名)、コロンビア(2名)、アメリカ(2名)、ガンビア、ブラジル、南スーダン、イタリア。

日本人応募者のうち、最終候補者は3名でBradfordに1名(2750地区推薦) Queenslandに1名(2770地区推薦) 1名補欠でUppsala(2760地区推薦)

Future Planning Committee Meeting 今後のプログラムの方向性について検討する委員会が開催されました。6つの重点分野に関連して平和フェロシップを展開したいということです。特に平和学と開発学領域との結びつきを強くしたいと話し合われた。又、第3者機関と共同で、ワークショップやオンラインセミナーを開催する案も提案されました。

応募書類への新しい設問の追加

次年度より下記設問が加えられることとなった。「平和と紛争解決におけるあなたの研究テーマについて学問的に述べなさい。その際、各センターのウェブサイトを参考にすること」

地区の Endorsement のあり方について

各応募者は、地区から承認を受けないと正式な応募書類となり得ないのだが、地域的な問題もあり、応募書類に問題ないのに地区からの承認を得られないという問題が深刻になりつつある。地区で1名しか推薦できないという誤解もあり、本部では地区と応募者のマッチングに時間がかかっている。



ホストエリア コーディネーター
RID2750 東京西 RC
辰野克彦



ホストエリア アドバイザー
RID2790 市川 RC
山崎 敬生



ホストエリア
コーディネーター補佐
RID2750 東京三鷹 RC
宮崎陽市郎



ホストエリア
コーディネーター補佐
RID2590 横浜都筑 RC
鬼嶋雄三

ホストエリア

第2580地区 第2590地区
第2750地区 第2770地区
第2780地区 第2790地区



お問い合わせ ロータリー平和センター ホストエリアコーディネーター補佐 宮崎陽市郎 E-mail yoichiro-m@nifty.com

出願数の推移：全体

出願数の推移：全体

条件をすべてクリアした応募書類数(Qualified application数)

PROGRAM	2016	2017	2018
Masters	210	293	267
Certificate	116	129	141
Total	326	422	408

2017年比 3%減少
2016年比29%増加

世界出身、地区承認を得て必要事項に満たない応募書類の数

出願数の内訳：応募者の職種

Areas of Employment	Count	%
NGO	124	30
Education	74	18
Government	57	14
Peace Building	46	11
Other	36	9
Communications	15	4
Multilateral Institution	15	4
Law	13	3
Health Care	10	2
Business / Trade	9	2
Military	9	2

出願数の推移：各センターの第一希望者数

1 st PREF	2016	2017	2018	% Change
Bradford	61	98	82	-16
Duke-UNC	37	44	49	11.4
ICU	17	28	22	-21.4
Uppsala	42	61	62	1.6
UQ	53	60	50	-16.7
Chula	116	129	141	10

2018年11月までは全てのセンターが、同じ希望者数に到達できなかった。

出願数の内訳：区域別

Region	# of Countries Per Region	Count	%
Africa	23	71	17
Asia	19	103	25
Australia	1	18	4
Europe	17	39	10
Latin America & Caribbean	14	69	17
MENA	11	25	6
North America	2	83	20
Total	87	408	100

2018年出願数の内訳：各センターの第一希望者数

1 st PREF	提出数 Submitted	承認 Endorsed	% of Submitted	最終数 Qualified	% of Submitted	% of Endorsed
Duke/UNC	156	59	38%	49	31%	83%
Bradford	264	110	42%	83	31%	75%
ICU	78	34	44%	22	28%	65%
Uppsala	142	78	55%	62	44%	79%
UQ	191	74	39%	51	27%	69%
Chula	523	197	38%	141	27%	72%
Total	1354	552	41%	408	30%	74%

2018年11月までは全てのセンターが、同じ希望者数に到達できなかった。

出願数の内訳：国籍別の推移

Citizenship 2016		Citizenship 2017		Citizenship 2018	
USA	77 23.8%	USA	71 16.8%	USA	73 17.9%
Brazil	20 6.2%	India	28 6.6%	India	28 8.9%
India	19 5.9%	Brazil	25 5.9%	Brazil	20 4.9%
Australia	13 4.0%	Nigeria	18 4.3%	Pakistan	20 4.9%
Kenya	12 3.7%	Colombia	16 3.8%	Australia	18 4.4%
Canada	12 3.7%	Pakistan	12 2.8%	Colombia	16 3.9%
Afghanistan	8 2.5%	Kenya	11 2.6%	Kenya	12 2.9%
Argentina	8 2.5%	Canada	10 2.4%	Nigeria	11 2.7%
Mexico	7 2.2%	Mexico	9 2.1%	Canada	10 2.5%
Sri Lanka	7 2.2%	Italy	8 1.9%	Cambodia	9 2.2%

出願数の内訳の推移

●男女別

GENDER	2016	2017	2018
Female	189 (58.5%)	240 (57%)	234 (57%)
Male	156 (39%)	183(43%)	174 (43%)

●過去にも応募したことがあるか

Past App.	2016	2017	2018
Yes	47 (14.6%)	63 (14.9%)	78 (19%)
No	270 (83.6%)	355 (84.1%)	330 (81%)

地区ごとの提出数

Districts	# Submitted App		
9212	78	9140	21
3272	47	3220	20
9125	45	9101	20
1010	37	3271	19
9210	35	53	19
2452	33	1020	14
9211	32	9102	14
3350	30	3281	14
2451	29	3292	13
4281	27	4530	12
52	27	4250	11
2430	25	4400	11
9110	23	1040	10
9150	23	9350	10
1410	23	3131	10

経済平和研究所との戦略的パートナーシップを締結

「平和」とは何を意味するのか。平和であることを測定するのは可能か。平和を助長するものは何か、そしてロータリーは平和のために何ができか。これらの問いに答えるため、ロータリーはこの度、平和と紛争解決の研究でリーダー的な存在である経済平和研究所（Institute for Economics and Peace）との戦略的パートナーシップを締結することとなりました。同研究所は、平和な社会を作り、維持するために必要な行動、組織、構成を特定・測定する「positive peace（積極的な平和）」という概念の枠組みを構築した先駆者です。これには、強固なビジネス環境、適切に機能する政府、情報の自由なやり取りなどが含まれます。

このパートナーシップを通じて、ロータリーは同研究所と以下を行うことを予定しています。

- オンラインの学習プラットフォームの構築：ウェビナーやインタラクティブツールを導入し、ロータリー会員やロータリー平和フェローが専門知識を深める一助とします。新しい平和構築法を導入する方法や、紛争の根底にある課題に対処するために地域社会の人材を導入する方法などを学ぶことができます。

- 積極的な平和のワークショップ：世界中のロータリークラブが、グローバル補助金を利用して積極的な平和のフレームワークに関する研修を提供するためのワークショップを実施します。実践的で意義のある平和と

お問い合わせ ロータリー平和センター

紛争解決プロジェクトの各地での実施を促すことを目的としています。

このパートナーシップは、ロータリー会員、平和フェロー、その他の人たちが、より充実した平和プロジェクトを立案・実施し、幅広く平和を推進することを可能とします。これは、世界中の地域社会で人道的な課題に取り組むというロータリーの目的にとって非常に重要です。

7-Aug-2017

平和の「概念」を「現実」に



6名の「平和の推進者」が表彰された国連でのロータリーデー（11月11日）

国連でのロータリーデー：平和を現実にしよう

執筆：Geoff Johnson 写真：Monika Lozinska

第1次世界大戦終結99周年を記念し、スイス・ジュネーブの国連事務局で、「ロータリーデー」が開催され、1,200以上が集まりました。11月11日（土）、87カ国の代表者が元国際連盟のパレ・デ・ナシオンに集結し、イアン H.S. ライズリーRI会長が以下のテーマを提唱しました。「平和：変化をもたらす（Peace: Making a Difference）」。

国際理解、親善、そして平和は、兼ねてからのロータリーの第一目標」と話すライズリー氏。「ロータリーの奉仕活動はすべて平和構築につながることで、そして平和構築のために奉仕を行うことは、私たち皆がすでに認識していることです」今回、これまでの13年間で初めて、「ロータリーデー」の行事がニューヨーク以外で開催されることとなりました。ジュネーブ平和週間の最後の日を「ロータリーデー」となり、ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長は、「ロータリーと国連の長年にわたる協力関係と、平和と国際理解の追求」を言明しました。「ロータリー会員は、奉仕を通じて、平和を概念から現実に行き届くと、エド・フタ氏（国連に対するロータリー代表）は述べました。「平和は概念として説くものではなく、実現すべきものです」イベントのハイライトとして、ジョン・ヒューコ事務総長が、2017年の「世界を変える行動人：平和の推進者」（People of Action: Champion of Peace）を発表し、「組織の活動の範囲・影響力」を称え、「より平和的な、より活力のある社会になるための道しるべ」を記したことを称えました。

選ばれた6人は、以下の通りです。

アレハンドロ・レイエス・ロザーノさん（コロンビア、Bogotá Capital ロータリークラブ会員）：ロータリーのグローバル補助金を活用して、中南米6カ国の27名の女性に対し平和構築、紛争解決、仲裁スキルの研修を実施。また、コロンビアのファン・マヌエル・サントス大統領の任命により、コロンビア革命軍との50年にわたる紛争の終結に

ホストエリアコーディネーター補佐 宮崎陽市郎 E-mail yoichiro-m@nifty.com

向けた交渉と条件設定を行うチームの一員となっている。

ジーン・ベストさん（スコットランド、Kirkcudbright ロータリークラブ会員）：争いを解決するスキルを10代の子どもに教え、子どもたちが学校や地元地域で平和関連の奉仕活動を立ち上げることを目的とした平和プロジェクトを実施。「自分の心に平和がなければ、世界平和を目指すことはできません」

サフィナ・ラーマンさん（バングラデシュ、Dhaka Mahanagar ロータリークラブ会員）：バングラデシュの職場における女性の権利推進に尽力。衣類工場経営者として同国で初めて、女性従業員のための健康保険と産休制度を導入。「教育は、平和に向けた変化の原動力となります」

アン・フリッシュさん（米国、White Bear Lake ロータリークラブ会員）：非武装の市民が紛争地域の人びとを守れると信じ、バンコクおよびタイ南部で平和プロセスの研修プログラムを設立。「持続可能な平和とは、市民による積極的な参加を必要とします」

キラン・シラーさん（元ロータリー平和フェロー）：米国テネシー州にある International Storytelling Center（国際ストーリーテリングセンター）の所長。同センターは、平和構築のための手段としてストーリーテリングを用いている。「話を伝えるということは本当に重要だと思います」



テイラー・キャス・タルボットさん（元ロータリー平和フェロー）：日本の国際基督教大学ロータリー平和センターの卒業生。毎日20トン分のむき出しの衛生廃棄物を扱うごみ収集者のために、SWaCH（ごみ収集者共同組合）と協力して、ゴミ収集者が衛生廃棄物に直接触れることなく適切に仕分けができるキャンペーンを開始。Live Debris プロジェクトでは、世界レベルで廃棄物の問題に取り組んでいる。

その後、受賞された6人は、持続可能性と平和についてのワークショップや、ロータリーアクト会員などのヤングリーダーのための特別セッションで、平和構築における教育・科学の重要性にスポットライトを当てたワークショップに参加しました。

世界保健機関（WHO）のポリオ撲滅ディレクターであるマイケル・ザフラン氏は、ポリオ撲滅活動の最新情報を発表。ロータリー、WHO、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、その他

パートナー団体による活動により、ポリオ発症数は99%減少し、目覚ましい進歩を遂げています。「ポリオ撲滅を実現するこの国際関係があれば、世界平和を達成できるでしょう」

在ジュネーブ国際機関の日本政府代表部大使代表代理、および世界ポリオ撲滅推進活動のポリオパートナーグループ議長である志野光子（しのみつこ）氏も同席しました。

ライズリー会長は基調講演で、次のように述べました。「ポリオ撲滅活動で私たちが学んだことは、多くの人々が一致団結して、問題を理解し、そのプロセスを理解し、リソースを結集し、影響力を強くし、計画を立て、目標を設定すれば、山をも動かすことができること。今こそ、行動を起こし、協力すべきときです」



今後の主な予定

- 🇯🇵 2018年4月18日(水)
第17期平和フェローカウンセラーオリエンテーション 於：学士会館
- 🇯🇵 2018年6月2日(土)
ホストエリアセミナー／第15期平和フェロー修了を祝う会 於：国際基督教大学
- 🇯🇵 2018年6月2日(土)
第16回ロータリー平和センター年次セミナー 於：国際基督教大学



RI日本事務局
財団室
NEWS

2017年12月号
疾病予防と治療月間
発行日
2017/11/28



ロータリー：
変化をもたらす

【2017-18年度ロータリー研究会開催】

11月20日から4日間、ロータリー研究会と、付随行事としてロータリー財団地域セミナーやメジャードナー午餐会(AKS入会式)などが行われました。グランドニッコー東京台場にて開催され、日本全国からロータリアンが集まりました。

・ロータリー財団地域セミナー

ロータリー財団地域コーディネーターの主催で、200名以上が出席され、日本のロータリーの現状や、ロータリー財団の最新情報、ポリオ撲滅活動、補助金プロジェクト、ロータリー平和フェローの報告などが行われました。当日はポリオ感謝状授与もあり、昨年度にDDFの20%以上をポリオプラスへ寄贈した地区は壇上に呼ばれ、30万ドルを寄贈した第2640地区はポール・ネッツェルロータリー財団管理委員長より感謝状が授与されました。



・メジャードナー午餐会

メジャードナーやアーチ・クラフ・ソサエティ(AKS)のメンバーの皆様へ感謝の気持ちをあらわす午餐会が今年も華やかに行われました。イアン・ライズリーRI会長やポール・ネッツェルTRF管理委員長との写真撮影のほか、AKSの地域入会式典が行われました。第2690地区パストガバナー延原正様、敬子様ご夫妻を新AKSメンバーとして歓迎し、イアンRI会長、ポールTRF管理委員長からAKS認証状が授与されました。



・ロータリー研究会

11月22日、23日の2日間にわたり開催されたRI理事主催のロータリー研究会では、RI会長、TRF管理委員長の基調講演、RI理事会近況報告や、ロータリーの5ヵ年財務見通し計画、ロータリー財団近況報告、より具体的な事例やアイデア等が発表されたセッションなどが設けられ、数々の最新情報が全国のロータリアンと共有されました。



RIレポート

12月:\$1=¥112
11月:\$1=¥114

寄付振込先:

三井住友銀行 赤羽支店(226)
普通預金 3978101
名義:公益財団法人ロータリー日本財団
明細書送付先: kifu@rotary.org

寄付送金明細書

寄付・認証 ロータリークラブの手引き

寄付状況

2017年10月末現在

基金種別	日本	世界
年次基金	\$ 4,447,827	\$ 29,230,389
恒久基金	\$ 1,555,899	\$ 6,903,248

寄付総額 世界上位3ヶ国

11月24日現在

アメリカ	\$ 22,771,847
日本	\$ 7,574,315
韓国	\$ 6,977,491

日本の状況

冠名基金数 158
※地区、クラブが設立した冠名基金含む
AKS会員数 34
PHS会員数 716

目標(世界) 2017-18年度

- ・全体:3億6,000万ドル*
- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:5,000万ドル
- ・恒久基金:2025年までに20億2,500万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

*3億1,500万ドルから更新されました。

寄付・認証

【2017-18年度水と衛生大口寄付推進委員会研修報告】

水と衛生のための大口寄付推進計画委員会 委員 丸尾研一



猛暑の日本を出発し、ここエバンストンは早くも秋風が漂う、爽やかな気候のなかにおいて8月28日、29日の2日間「秋のキックオフミーティング」の研修を受けました。緊張と不安の2日間でしたが、充実した時間を過ごすことができ大変勉強になりました。この水と衛生のための大口寄付推進計画委員会(WAS*MGI)は2016年7月から発足し

ており、今年度は12名の委員(日本人は私だけ)で構成されています。また今年の7月からは基本的教育と識字率向上のための大口寄付推進計画委員会(BEL*MGI)が発足しています。ロータリーは6つの項目の重点分野を掲げていますが、これらは、それぞれが独立しているのではなく、全てがリンクしていて、一つが悪くなれば、違う分野にも影響を及ぼすことを考えなくてはなりません。

水と衛生の分野では大きな進展がありました。米国開発庁(USAID)とのパートナーシップにより、ガーナとウガンダで800万ドルの支援を通じて給水施設を増やし、さらに「WASH IN SCHOOLS」(学校での水・衛生改善)を試験的に実施して、衛生教育の向上に取り組んでいます。これは教育を通じて衛生習慣を推進し、せっけんで手を洗うことだけで下痢を最高35%減らすことができます。

ロータリーでは2030年までに、安全な水と衛生設備をすべての人が利用できるような目標を掲げています。私の活動は各ゾーンの恒久基金/大口寄付アドバイザー(E/MGA)の佐原様、相澤様、大室様と、平和のための大口寄付推進計画委員会委員(P*MGI)の金杉様と協力し、地区財団委員会、また財団室とも連携しながら、AKSメンバーの増加(本年度すでに5名)及び冠名基金設立に注力してまいりますので、何卒皆様方の寛容の精神をもってご理解とご協力をお願いいたします。



リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーボイス](#)

[財務報告](#)
[組織規定](#)
[管理委員会の決定](#)

<資料>

[2015-16年度年次報告](#)
[2016年携帯用カード](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引 \(zip\)](#)
[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)
[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」\(ppt\)](#)

<寄付に関するレポート>

<https://www.rotary.org/>からMy Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。

[クラブと地区の運営](#)

- ポリオプラスに関するレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- 月次寄付レポート(MCR)
- 寄付者履歴レポート
- バナーレポート
- メジャードナー/アーチC.クラフ・ソサエティ/遺贈友の会レポートなど

リリース

＜資料＞

- [寄付者の認証](#)
- [税制上の優遇措置](#)
- [オンラインでの寄付](#)
- [認証ポイントについて](#)
- [認証ポイント使用申請書](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット](#)
- [ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)
- [PHS認証状テンプレート](#)

[ポリオ撲滅](#)

[2017-18年度会長賞](#)

地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例:DDF2+WF1+ゲイツ6=9

- [2017-18年度DDF寄贈書式](#)
- [2017-18年度 Miles to End Polio 寄贈書式](#)
- [地区で利用可能なDDFの確認](#)

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。

【年末のご寄付】

本年も残すところ約1ヶ月となりました。年内のご寄付を予定されている場合は、寄付内容の確認と領収証作成の為、出来るだけ年内最終例会日より前にお振込をお願いいたします。

※送金明細書には寄付者のID番号を忘れずに記入し、お振込の前または当日にご提出をお願いいたします。

※日本事務局は12月29日から1月3日まで年末年始休業となります。

お知らせ

【2016-17年度 表彰】

2016-17年度ロータリー財団功労表彰状とロータリー財団特別功労賞の受賞者が発表されました。功労表彰状は、補助金プロジェクト、ロータリー平和フェローの支援、財団委員会での活躍など、ロータリー財団と関連した活動に積極的に取り組んだロータリアンを称える賞です。特別功労賞は、ロータリー財団において模範的な奉仕を実践したロータリアンに与えられる財団最高の賞です。ロータリアンは、功労表彰状を受賞後、丸4年が経過してから、財団特別功労賞の候補者となる資格を得ます。

受賞者は以下の方々です。(敬称略、ロータリーの友11月号にも掲載)

ロータリー財団特別功労賞	
第2690地区	延原 正
第2770地区	岩渕 均
第2820地区	佐藤 衛
ロータリー財団功労表彰状	
第2550地区	中谷 研一
第2580地区	浅川 皓司
第2650地区	富田 謙三
第2690地区	伊藤 文利
第2710地区	井内 康輝
第2760地区	中林 正人
第2770地区	渡邊 和良
第2830地区	山崎 淳一

【地区財団委員長 任命方法の変更】

地区ロータリー財団委員長(DRFC)の任命方法が変更され、ロータリーのウェブサイト「[My ROTARY](#)」からのオンライン登録となりました。登録方法は、他の地区委員長と同様に、My ROTARYの「地区の運営」から行います。2018-19年度からのDRFCの登録が必要な地区には、本登録について8月15日にEメールが送られております。12月末までに登録をお願いいたします。

※地区財団委員長の任期は3年間です。各年度のガバナーの承認を、地区にて書面での保管をお願いいたします。



ポリオプラス

【Miles to End Polio】

米国アリゾナ州第5500地区やロータリーのシニアリーダー、世界中から集まるロータリアンと、事務総長、ロータリー職員が「El Tour de Tucson」という自転車レースに参加し、ポリオ撲滅のための募金を行う取り組み「Miles to End Polio」は、11月30日が受け付け最終日です。「Miles to End Polio」へのご寄付、DDFの寄贈のご検討をぜひお願いいたします。

- ご寄付

寄付分類に「Miles to End Polio」をお選びください。

- DDFの寄贈

[専用の寄贈書式](#)に金額、ガバナーと地区財団委員長の署名を記入し、担当部署 share.mailbox@rotary.org までお送りください。最も高額なDDFを寄贈した地区を、バリー・ラシン会長エレクトが訪問します。(Miles to End Polioへの寄贈が対象)

さらに、ポリオプラス*へのDDF寄贈額上位5地区(2017年7月1日～2018年4月30日の間の寄贈が対象)は、トロントでのロータリー国際大会のステージ上で紹介されます。

※Miles to End Polioへの寄贈含む。

【野生株によるポリオ症例数】

[掲載サイト:GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

ポリオ	国	2017年1月1日 ～11月22日	2016年 (通年)	2015年 (通年)
常在国	パキスタン	5	20	54
	アフガニスタン	10	13	20
	ナイジェリア	0	4	0
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	0
	イラク	0	0	0
	カメルーン	0	0	0
	シリア	0	0	0
	エチオピア	0	0	0
	ソマリア	0	0	0
	世界合計	15	37	74

【ポリオ撲滅活動に関する動画】

WHO(世界保健機関)がポリオについて、3種類の動画を公開しました。動画の翻訳にはロータリーが協力しており、YouTubeにて視聴できます。

[「ポリオの監視システム」](#)

[「すべての子どもにワクチンを」](#)

[「ポリオ流行への対応」](#)



リソース

<補助金>

[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野ガイド](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)

[基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

[補助金を申請する](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

[グローバル補助金 研修計画](#)

[補助金による旅行](#)

[旅行禁止国のリスト](#)

<連絡先>

[補助金担当者一覧](#)

[重点分野担当マネージャーの連絡先](#)

[公式名簿](#)

[地区ロータリー財団委員長の名簿](#)

[地区補助金小委員会委員長の名簿](#)

[地区奨学金小委員会委員長の名簿](#)

[地区職業研修チーム小委員会委員長の名簿](#)

<オンライン手順>

[補助金センターのご利用ガイド](#)

<資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

<プロジェクトのヒント>

[アイデア応援サイト](#)

[プロジェクトライフサイクル](#)

[プロジェクトの閲覧](#)

[ロータリーショーケース](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金候補者のテンプレート](#)

地区補助金

2018-19年度の、34地区の申請限度額を、下記表にまとめました。

地区	申請限度額(ドル)	地区	申請限度額(ドル)	地区	申請限度額(ドル)
2500	58,410	2620	129,152	2740	55,406
2510	82,771	2630	117,258	2750	216,995
2520	46,881	2640	79,648	2760	197,527
2530	73,970	2650	278,422	2770	146,792
2540	24,601	2660	161,702	2780	107,254
2550	70,475	2670	74,183	2790	100,937
2560	77,724	2680	83,604	2800	37,877
2570	72,894	2690	140,750	2820	81,882
2580	125,332	2700	66,815	2830	30,351
2590	111,424	2710	123,600	2840	93,609
2600	70,196	2720	64,812		
2610	73,004	2730	69,523		

2018-19年度の地区補助金の申請限度額は、(3年度前(2015-16年度)の年次基金シェアへの寄付額50%)+(直前年度(2017-18年度)の利用可能な恒久基金シェアの収益50%)×50%です。上記申請限度額は、地区補助金申請画面にも表示されます。計算に使用する金額は、My ROTARYの「各種レポート」から閲覧できる「地区で利用可能なDDF」レポートにて確認することができます。

〈3年度前(2015-16年度)年次基金シェアへの寄付額50%〉

2018-19年度のレポートに表示されます。

Transaction	Description	Amount	Balance
50% of Annual Fund Share contributions from 2015 - 2016		\$259,499.01	\$259,499.01
50% of Available Endowment Fund Share Earnings		\$0.00	\$259,499.01
Carry Forward from 2017 - 2018		\$0.00	\$259,499.01
Total DDF Funding			\$259,499.01
	Actual DDF Balance		\$259,499.01

〈直前年度(2017-18年度)利用可能な恒久基金シェアの収益50%〉

2017-18年度のレポートに表示されます。また、最下部「Actual DDF Balance」欄に、未使用のDDF金額が表示されます。

Transaction	Description	Amount	Balance
50% of Annual Fund Share contributions from 2014 - 2015		\$228,015.45	\$228,015.45
50% of Available Endowment Fund Share Earnings		\$22,001.91	\$250,017.36
Carry Forward from 2016 - 2017		\$227,813.35	\$479,481.71
Project Funding			
Total DDF Funding		(\$12,000.00)	\$355,027.71
Returned Funds			
Total DDF Returned Funds		\$23,779.48	\$378,807.19
	Actual DDF Balance		\$378,807.19

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました

2017年10月21日～2017年11月17日 確認分			(敬称略)		
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2680	尼崎北	久保 太郎	2630	岐阜加納	木村 静之
2670	坂出東	前田 直俊	2680	加古川中央	矢野 宗司
2750	東京飛火野	水野 功	2780	相模原西	田島 敏久
2830	五所川原 イヴニング	島村 吉三久	2710	徳山	石川 良興
2770	大宮	中川 高志			
計	9名 ※日付順				

<視聴覚資料>

- [ウェビナー](#)
 - [ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#)
 - [ロータリーの動画ページ](#)
 - [ロータリーのビデオ](#) (日本語)
 - [VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。
- 検索例: Rotary VTT

今後の予定

1月14日 -20日	国際協議会(サンディエゴ)
2月23日	国際ロータリー創立記念日
6月23日 -27日	国際大会(トロント)

注: オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

国際ロータリー日本事務局財団室

清水優季

Yuki.Shimizu@rotary.org

山本律子

Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

近藤かおり

Kaori.Kondo@rotary.org

望月彩乃

Ayano.Mochizuki@rotary.org

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28

三田国際ビル24階

Tel:03-5439-5805

Fax:03-5439-0405

(単位:米ドル)

ロータリー財団 2017-18年度 10月末 地区別寄付報告

地区	会員数	年次基金 地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	同時期 前年度比				
									年次基金	ポリオ プラス	その他 の基金	恒久基金	合計
2500	2,263	70,500.00	25.66	58,074.64	10,382.07	1,050.00	4,000.00	73,506.71	99.00%	163.91%	25.00%	133.33%	101.82%
2510	2,540	145,379.00	38.51	97,827.05	12,895.10	0.00	230,000.00	340,722.15	167.58%	172.22%	-	-	517.32%
2520	2,254	53,768.00	29.56	66,623.68	10,200.52	0.00	136.06	76,960.26	93.35%	108.76%	-	13.61%	94.14%
2530	2,351	114,520.09	25.83	60,720.66	3,942.44	0.00	4,183.49	68,846.59	129.33%	21.47%	-	41.11%	91.20%
2540	1,110	43,291.82	20.61	22,879.16	277.89	0.00	5,100.00	28,257.05	106.39%	9.00%	-	113.33%	97.13%
2550	1,703	23,340.00	34.45	58,672.11	55,929.03	0.00	104,063.23	218,664.37	126.79%	1132.29%	-	5203.16%	410.92%
2560	2,071	127,700.00	55.08	114,068.02	11,956.30	0.00	1,000.00	127,024.32	86.45%	178.81%	-	24.52%	89.01%
2570	1,641	174,525.00	52.61	86,331.62	22,355.55	0.00	268,176.77	376,863.94	108.67%	109.87%	-	1893.45%	330.72%
2580	3,020	426,285.00	62.09	187,500.99	34,014.50	7,560.00	38,089.71	267,165.20	103.13%	115.30%	6426.39%	156.05%	113.28%
2590	2,045	267,377.29	87.75	179,455.99	38,976.72	0.00	74,495.51	292,928.22	140.56%	138.64%	-	212.84%	153.54%
2600	1,921	215,973.44	53.62	103,000.17	26,899.48	0.00	5,147.45	135,047.10	85.84%	199.79%	-	84.24%	96.76%
2610	2,624	256,050.00	51.91	136,224.60	13,959.21	0.00	1,000.00	151,183.81	101.65%	368.87%	-	16.67%	105.14%
2620	3,005	230,604.00	41.99	126,172.11	53,000.77	0.00	25,000.00	204,172.88	139.49%	706.61%	-	113.64%	170.21%
2630	3,089	403,752.69	48.00	148,284.33	9,759.80	4,673.43	5,000.00	167,717.56	138.51%	266.59%	406.39%	62.50%	139.91%
2640	1,862	47,750.00	53.36	99,365.26	2,075.43	0.00	5,000.00	106,440.69	195.46%	31.41%	-	159.87%	175.73%
2650	4,575	223,835.00	70.85	324,137.52	38,606.30	4,725.00	86,130.42	453,599.24	128.69%	148.00%	-	120.51%	129.81%
2660	3,570	174,570.00	63.69	227,365.91	89,289.77	3,000.00	22,785.00	342,410.68	108.36%	99.24%	285.71%	49.00%	98.59%
2670	2,973	64,147.00	39.57	117,647.90	21,271.84	2,863.36	25,000.00	166,783.10	105.85%	113.46%	170.44%	-	126.76%
2680	2,794	274,924.00	43.43	121,334.06	15,276.13	7,245.00	256,009.13	399,864.32	80.32%	129.22%	153.33%	864.90%	202.77%
2690	3,023	330,794.00	61.53	186,002.44	64,546.13	0.00	11,000.00	261,548.57	129.09%	140.18%	0.00%	109.98%	127.35%
2700	3,144	169,418.62	39.51	124,227.85	8,135.32	0.00	0.00	132,363.17	111.58%	75.53%	-	-	108.40%
2710	3,256	272,460.00	54.23	176,557.21	42,658.14	34,650.00	28,200.00	282,065.35	102.48%	131.87%	-	56.47%	110.80%
2720	2,410	12,400.00	21.85	52,660.60	6,954.12	0.00	3,936.93	63,551.65	121.43%	96.25%	-	35.79%	103.18%
2730	2,352	54,891.00	20.73	48,749.81	2,580.30	0.00	5,000.00	56,330.11	87.63%	129.96%	-	-	97.77%
2740	2,231	150,916.64	29.97	66,861.58	7,500.57	0.00	4,386.04	78,748.19	141.35%	86.71%	-	87.72%	129.20%
2750	4,759	635,446.43	70.75	336,679.35	33,682.63	8,213.15	207,613.37	586,188.50	109.91%	76.63%	97.78%	625.27%	149.58%
2760	4,776	1,029,752.14	66.91	319,575.87	11,889.81	6,300.00	28,350.00	366,115.68	93.14%	141.87%	-	85.96%	95.22%
2770	2,541	296,650.00	100.13	254,432.13	66,547.48	0.00	38,901.80	359,881.41	94.58%	116.35%	0.00%	43.50%	83.22%
2780	2,328	279,360.00	57.06	132,846.69	32,216.30	0.00	15,025.90	180,088.89	139.44%	210.59%	0.00%	60.10%	130.81%
2790	2,763	273,748.35	55.62	153,681.60	27,476.00	0.00	23,493.87	204,651.47	146.21%	143.78%	-	129.80%	143.80%
2800	1,587	104,133.42	44.26	70,240.52	938.29	0.00	5,000.00	76,178.81	107.77%	21.83%	-	66.67%	98.97%
2820	1,955	120,577.29	38.92	76,095.02	8,804.93	0.00	11,000.00	95,899.95	90.14%	89.56%	-	57.89%	84.68%
2830	1,156	99,208.00	30.19	34,899.57	6,220.14	0.00	12,370.38	53,490.09	166.96%	158.38%	-	3154.42%	212.07%
2840	2,063	194,750.00	38.12	78,631.59	11,760.63	315.00	1,304.00	92,011.22	138.41%	132.45%	-	12.67%	121.09%
日本	87,755	7,362,798.22	50.68	4,447,827.61	802,949.64	80,594.94	1,555,899.06	6,887,271.25	112.02%	135.23%	177.24%	258.03%	132.13%
世界	1,202,937	81,468,614.51	24.30	29,230,389.41	11,149,651.34	4,240,776.96	6,903,248.60	51,524,066.31	95.14%	182.84%	124.86%	114.56%	111.42%
日本の割合	7.30%	9.04%	-	15.22%	7.20%	1.90%	22.54%	13.37%					

風の便り

ロータリー希望の風奨学金が運用されたのが2011年11月1日です。この11月で7年目に入りました。奨学生に変更はありませんが、12月に入ると2018年4月推薦入学者の申込が始まります。これからの事務局は高等学校や高校生の父兄などからの問合せが多くなり、申請申込による給付予定者名簿への登録作業が始まります。

2017～2018年度 前3ヵ月の動き

11月30日現在の収支計算

		9月末実績	10月末実績	11月末実績
前月繰越金		447,020,271	442,495,456	436,590,359
収入の部	支援金	2,429,022	1,017,151	2,876,710
	雑収入	0	0	0
収入合計		449,449,293	443,512,607	439,467,069
支出の部	奨学金	6,950,000	6,900,000	6,900,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	3,837	22,248	10,138
	手数料	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		6,953,837	6,922,248	6,910,138
次月繰越金		442,495,456	436,590,359	432,556,931

10&11月度地区別実績

2540 地区	1 件	127,500 円	2640 地区	1 件	50,000 円
2550 地区	1 件	170,000 円	2760 地区	26 件	1,402,345 円
2570 地区	6 件	574,227 円	2790 地区	1 件	129,898 円
2580 地区	12 件	1,440,891 円			

※ 地区、クラブ、支援者名はホームページをご覧ください。

※ 10月分が未報告のため、11月分と合算いたしました。

奨学生の状況(単位：人数)

年度	現在	人数	前期 継続	新規	復学	退学	休学	留年	終了	停止	卒業	次期 継続
139	138	139	135	4	0	0	1	0	0	0	0	-

(注) プログラム開始以来の奨学生の素数は330名となっています



今年度のライズリー会長のテーマは「ロータリー：変化をもたらす」であります。ロータリーが岐路に差し掛かっていると言われる現在、我々は変革(Transform)を目指さなければなりません。

去る11/20~11/23に開催した第46回ロータリー研究会には全国から多くのシニアリーダーの皆様にご参加を頂き盛会裏に終了できました。研究会では「日本の心をどう世界に発信するか」を基本理念にプログラムを構成して実施しました。幸い参加された皆様から好評を得ましたことは望外の喜びです。

具体的には、セッション1では「日本のロータリー100周年を迎えてのもう少しの努力」(日本のロータリーのこれまでの歴史と将来展望)、セッション2では「日本の元気なクラブ」(それぞれの規模のクラブの努力成果)、セッション3では「変化をもたらす日本のロータリーの将来ビジョン」(世界と乖離しない日本のロータリーの存在意義)の研究を行いました。

国際ロータリー理事 石黒慶一

世界を変える行動人 (People of Action)

○公共イメージに関連するさまざまな課題に取り組むため、ロータリーは今年度、「世界を変える行動人」と題された新たな公共イメージキャンペーンを開始しました。

○ロータリーでは、地域に根付いて活動する会員達が、**地元や世界に持続可能な変化をもたらす為に、行動**しています。

○公共イメージキャンペーンの目的

1. 認識と理解の間の格差を埋める
2. 「ロータリーとは何か」を定義し、ロータリーによる影響を明確に示す
3. 会員の参加、目的意識、寄付、活動を促すための土台を築く
4. それぞれの地元にもふさわしい広告をクラブが作れるようにする

○目的を果たすための戦略

1. People of Action(世界・地域を変える行動人)としてのロータリアンを紹介する。
2. 地域社会に課題・問題があれば、解決策と可能性を見出すロータリアンの姿を表現する。
3. 長期的な解決策をもたらすために、ロータリアン、地域社会のパートナー、専門家がビジョンを共有し、アイデアを交換する姿を示す。

○具体的な戦術…RPICとしての提案(ロータリアン自身が広告塔です。)

1. 身近に「世界や地域を変えたロータリアン」が居て、地域へ紹介されてなければ、商工会議所ニュースや法人会広報誌等を通じて、地域へ紹介して下さい。
2. 地域社会の問題解決の為に、ロータリアンは地域社会(ロータリー以外の団体)のパートナーやリーダーと共に積極的に意見交換し、問題解決にご尽力下さい。

○キャンペーンの一環として、ロータリーのブランドリソースセンターから新しい「メッセージ作成ガイド」をダウンロード出来ます。

○このガイドには、すべてのロータリアンが一貫した方法で心に訴えるロータリーのストーリーを伝え、ロータリーへの参加を促す為のメッセージが紹介されています。

○ブランドリソースセンターでは、公共イメージに関するその他のリソースを利用できます。

第1ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 鈴木秀憲

「増強についての思い」

現在の日本ロータリーの会員数は多少の増加傾向にあるものの、40%は30人以下であると言われていています。また平均年齢は60歳以上が多く70歳以上のクラブも少なくありません。RIは地区の構成として1地区2700人75クラブ(1クラブ36人となります)が望ましいと述べています。会員増強の課題の1つは斎藤RI理事も仰っていましたが、30人以下のクラブの会員数をいかにして増やしていくかだと思います。小人数クラブは元々活動できる会員数が少なく、またその地域での子クラブ、孫クラブ、ひ孫クラブである事が多く、これは親クラブに対してある意味不利になる事でしょう。

1つの参考事例を述べてみたいと思います。昨年2570地区の坂戸さつきクラブは年初会員数18名でスタートして8名増やして増加率44.4%としています。

1) 年度会長は就任前から増強に対する強い思い、やる気があり、7月当初に会長推薦で2名入会させています。

(常にパンフレットと入会申込書を持ち歩き、これはと思う人にはロータリーを説明して入会を勧めていた)

2) 会長のリーダーシップを意気を感じてクラブ会員一丸となって積極的に勧誘を行った結果7月から11月まで5ヶ月間毎月のように入会者を得ています。

3) 退会者(パスト会長)の再入会や7月に入会した新会員による紹介で新たな入会者もありました。

この例から分かることは、会長を始めとしてクラブ会員全員のやる気と普段からの積極的な継続的勧誘奉仕活動があれば増強は確実に出来るという事ではないでしょうか。またクラブ戦略委員会等で目標が決まったならば、会長や増強委員長等が控えることなく常に増強活動を引っ張り続けていく姿勢の大切さが重要であることを示しています。増強して仲間を増やす事はロータリーの素晴らしさを広める事になるのです。これは正に公共イメージアップにも通じる事でしょう。

「為せば成る 為さねばならぬ 何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり」上杉鷹山

第1ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 坂本元彦

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。下記の資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献（6）

- ◎「東一郎」
米山梅吉編 1921 124p
- ◎「ロータリー旅行記」
水嶋峻一郎 1935 28p
- ◎「職業奉仕の勤どころ」
D.365 1970 39p
- ◎「素顔のロータリー」
三宅徳三郎 高松 R.C. 1974 85p
- ◎「落穂集・斎藤堅治バスターガバナー講話より」
青森 R.C. 1976 172p
- ◎「ロータリーの心」
笹気幸助 仙台 R.C. 1978 9p
- ◎「決議 23-34はロータリーのキ・ポイントである」
末積 正 関西ロータリー研究会 1985 112p
- ◎「社会的責任の中心としての職業奉仕」
鈴木憲輔〔1994〕9p
- ◎「職業奉仕における『個人奉仕』の意義-個人は良心の座であり創造性と責任感の源泉である」
鈴木憲輔 1995 10p
- ◎「フォアウエイ・テストは前進する」
大阪 R.C. 2003 39p
〔上記申込先：ロータリー文庫〕

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

第2760地区
HPより、
随時受付中!

2017-18年度〈ガバナー月信〉個人情報登録方法

HPアドレス▶ <https://www.rotary2760.org/g17-18/go/monthly.html>

1 上記のHPアドレス、もしくは第2760地区のHPトップの「ガバナー月信 登録受付中」のバナーよりページを開く。

2 登録フォームに自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックして登録完了となります。

登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧していただけます。

メルマガ登録

メールアドレス

(確認用)

※前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません

会員数及び出席報告 (2017年11月末)

11月会員数は、18 (3) 名増加で 4922 (233) 名となり、目標とする「会員増強3%以上」を達成しました！

	クラブ名	2017年7月1日		会員数		入会			退会			11月末までの増減		例会数	11月出席率
		会員数	うち女性	11月末日	うち女性	11月	うち女性	累計	11月	うち女性	累計	会員数	うち女性		
南尾張分区	半田	60	4	60	4	0	0	1	0	0	1	0	0	3	98.66%
	常滑	41	0	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	92.46%
	東海	56	3	57	3	1	0	1	0	0	0	1	0	5	97.43%
	東知多	22	1	22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	86.36%
	半田南	30	1	32	1	0	0	2	0	0	0	2	0	4	100.00%
	知多	23	1	23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	75.00%
	大府	22	0	23	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3	66.98%
	7RC	254	10	258	10	1	0	5	0	0	1	4	0		88.13%
西尾張分区	一宮	102	0	107	0	2	0	10	0	0	5	5	0	4	97.21%
	津島	66	4	66	4	0	0	1	1	0	1	0	0	4	95.87%
	尾西	21	1	21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	96.43%
	一宮北	41	4	42	5	0	0	1	0	0	0	1	1	3	86.75%
	稲沢	46	1	46	1	0	0	1	0	0	1	0	0	5	89.23%
	あま	79	2	79	2	1	0	1	0	0	1	0	0	3	100.00%
	名古屋清須	32	2	33	2	0	0	1	0	0	0	1	0	4	89.48%
	尾張中央	31	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	92.78%
	一宮中央	45	6	46	6	1	0	1	0	0	0	1	0	3	91.24%
	9RC	463	20	471	21	4	0	16	1	0	8	8	1		93.22%
東尾張分区	瀬戸	59	4	60	4	0	0	1	0	0	0	1	0	4	99.55%
	犬山	53	0	55	0	0	0	2	0	0	0	2	0	4	100.00%
	江南	46	0	43	0	0	0	0	1	0	3	-3	0	4	94.06%
	小牧	33	1	33	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	92.45%
	春日井	53	1	52	1	0	0	1	1	0	2	-1	0	3	100.00%
	尾張旭	20	2	21	2	0	0	1	0	0	0	1	0	3	96.83%
	名古屋空港	53	1	53	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	98.93%
	瀬戸北	52	7	52	7	0	0	0	0	0	0	0	0	3	100%
	岩倉	12	1	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	91.67%
	名古屋城北	26	4	26	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	96.59%
	愛知長久手	19	5	19	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	93.42%
	愛知-刈-Eクラブ	21	5	23	6	0	0	2	0	0	0	2	1	5	89.09%
	12RC	447	31	449	32	0	0	7	2	0	5	2	1		96.05%
西名古屋分区	名古屋	186	0	193	0	0	0	9	0	0	2	7	0	4	88.11%
	名古屋西	98	0	101	0	0	0	3	0	0	0	3	0	4	82.25%
	名古屋南	107	0	109	0	0	0	3	1	0	1	2	0	3	97.62%
	名古屋みなと	66	1	71	1	1	0	5	0	0	0	5	0	3	100.00%
	名古屋東南	78	6	83	9	0	0	6	0	0	1	5	3	4	79.64%
	名古屋中	132	0	135	0	0	0	3	0	0	0	3	0	4	99.80%
	名古屋瑞穂	64	0	65	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4	95.09%
	名古屋大須	55	5	59	6	1	1	4	0	0	0	4	1	4	94.12%
	名古屋栄	88	0	100	0	0	0	12	0	0	0	12	0	4	91.75%
	名古屋名南	53	9	56	9	1	0	3	0	0	0	3	0	3	90.72%
	名古屋名駅	78	7	86	7	0	0	9	0	0	1	8	0	4	99.68%
	名古屋丸の内	45	6	46	6	1	0	1	0	0	0	1	0	3	96.82%
	中部名古屋みらい	22	7	26	7	0	0	4	0	0	0	4	0	2	88.10%
	13RC	1,072	41	1,130	45	4	1	63	1	0	5	58	4		92.59%

会員数及び出席報告 (2017年11月末)

12月ならびに下半期以降は、記録更新を目標に皆様のご協力をお願いします！！

	クラブ名	2017年7月1日		会員数		入会			退会			11月末までの増減		例会数	11月出席率
		会員数	うち女性	11月末日	うち女性	11月	うち女性	累計	11月	うち女性	累計	会員数	うち女性		
東名古屋分区	名古屋北	103	0	110	0	2	0	8	0	0	1	7	0	3	99.63%
	名古屋東	89	0	91	0	1	0	2	0	0	0	2	0	4	87.15%
	名古屋守山	39	5	41	5	1	0	3	1	0	1	2	0	5	92.43%
	名古屋和合	96	0	97	0	0	0	3	0	0	2	1	0	5	80.20%
	名古屋名東	61	11	63	12	1	1	2	0	0	0	2	1	4	94.24%
	名古屋名北	34	5	35	5	1	0	1	0	0	0	1	0	5	91.50%
	名古屋千種	32	2	36	5	0	0	4	0	0	0	4	3	4	97.53%
	名古屋昭和	52	3	56	4	1	0	4	0	0	0	4	1	4	100.00%
	名古屋錦	31	10	34	10	0	0	3	0	0	0	3	0	4	94.93%
	名古屋東山	33	7	35	6	0	0	3	0	0	1	2	-1	4	77.93%
	名古屋葵	19	0	20	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3	73.33%
	名古屋アイリス	38	15	42	16	0	0	4	0	0	0	4	1	5	80.00%
	12RC	627	58	660	63	7	1	38	1	0	5	33	5		89.07%
東三河分区	豊橋	109	1	109	1	0	0	1	1	0	1	0	0	4	96.18%
	蒲郡	59	0	61	0	0	0	4	0	0	2	2	0	3	90.20%
	豊橋北	64	4	69	4	0	0	6	0	0	1	5	0	4	97.55%
	豊川	72	1	72	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	94.52%
	田原	44	1	44	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	99.42%
	豊橋南	55	0	56	0	2	0	2	0	0	1	1	0	4	97.05%
	新城	48	2	48	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	86.54%
	渥美	35	1	38	1	1	0	4	1	0	1	3	0	5	80.90%
	豊川宝飯	61	2	66	2	0	0	6	0	0	1	5	0	4	91.36%
	豊橋ゴールデン	64	2	64	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	86.67%
	田原パシフィック	45	1	50	1	0	0	6	0	0	1	5	0	4	79.00%
	豊橋東	43	1	43	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	86.10%
	12RC	699	16	720	16	3	0	29	2	0	8	21	0		90.46%
西三河中分区	岡崎	91	5	92	5	1	0	2	0	0	1	1	0	5	100.00%
	豊田	98	1	100	1	1	0	3	0	0	1	2	0	4	99.20%
	岡崎南	89	3	89	3	0	0	1	1	0	1	0	0	4	98.81%
	豊田西	100	0	103	0	1	0	5	0	0	2	3	0	3	100.00%
	岡崎東	54	1	56	1	0	0	2	0	0	0	2	0	4	99.06%
	豊田東	78	1	81	1	1	0	3	0	0	0	3	0	4	93.62%
	岡崎城南	65	0	63	0	0	0	0	0	0	2	-2	0	4	93.90%
	豊田三好	21	0	22	1	2	1	2	0	0	1	1	1	4	85.79%
	豊田中	50	8	53	8	1	0	3	0	0	0	3	0	3	99.35%
	名古屋宮の杜	42	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	100.00%
	10RC	688	19	701	20	7	1	21	1	0	8	13	1		96.97%
西三河分区	刈谷	89	6	94	6	0	0	7	0	0	2	5	0	3	100.00%
	安城	56	6	57	6	0	0	1	0	0	0	1	0	3	93.92%
	西尾	77	1	76	1	0	0	0	0	0	1	-1	0	4	93.70%
	碧南	68	3	68	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4	100.00%
	西尾一色	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	100.00%
	高浜	31	2	34	2	0	0	3	0	0	0	3	0	3	100.00%
	知立	59	0	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	100.00%
	西尾KIRARA	54	1	53	1	0	0	1	0	0	2	-1	0	3	99.32%
	三河安城	63	6	64	7	0	0	1	0	0	0	1	1	4	97.90%
	9RC	525	25	533	26	0	0	13	0	0	5	8	1		98.32%
11月集計	クラブ数	2017年7月1日		11月末日		入会			退会			現在までの増減		当月増減 (うち女性)	11月 (84クラブ) 平均出席率
	84クラブ	4,775	220	4,922	233	26	3	192	8	0	45	147	13		

表紙の解説：2760 地区（愛知県）2017-18 年度第 1 回ガバナー補佐会議

2017 年 12 月 2 日に神野ガバナー及び 8 分区のガバナー補佐等が名鉄ニューグランドホテルに集合して、これまで半年間の取組みについて振り返り、評価を行った後、今後の半年間の取組みについてガバナー方針を再確認しました。詳細は本文をご覧ください。



国際ロータリー第 2760 地区
2017-18 年度ガバナー

神野 重行



ガバナー事務所

〒460-0003
名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階
TEL: 052-201-2760 FAX: 052-201-1670
E-mail: governor17-18@rotary2760.org
URL: <http://www.rotary2760.org/>

ロータリー財団

TEL: 052-211-2760 FAX: 052-211-0230
E-mail: fbranch@rotary2760.org

米山・青少年奉仕・青少年交換

TEL: 052-228-0808 FAX: 052-211-0230
E-mail (米山): ybranch@rotary2760.org
E-mail (青少年奉仕): youthservice@rotary2760.org
E-mail (青少年交換): yebranch@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL: 052-203-2760 FAX: 052-201-1670
E-mail: governor18-19@rotary2760.org